

2-1 アンケート回答状況

■回収方法と回収数

回収方法	回収数
回収BOX(中津、豊崎)	769票
郵送	160票
FAX	12票
メール	5票
その他(学校等からの回収)	98票
合計	1,044票

■有効回答数

回収数: 1,044通



有効回答数: 954通

同一人物による複数の回答を防ぐため

- 一人の方からの複数回答は、1通のみ有効
- 無記名の方からの回答は、無効

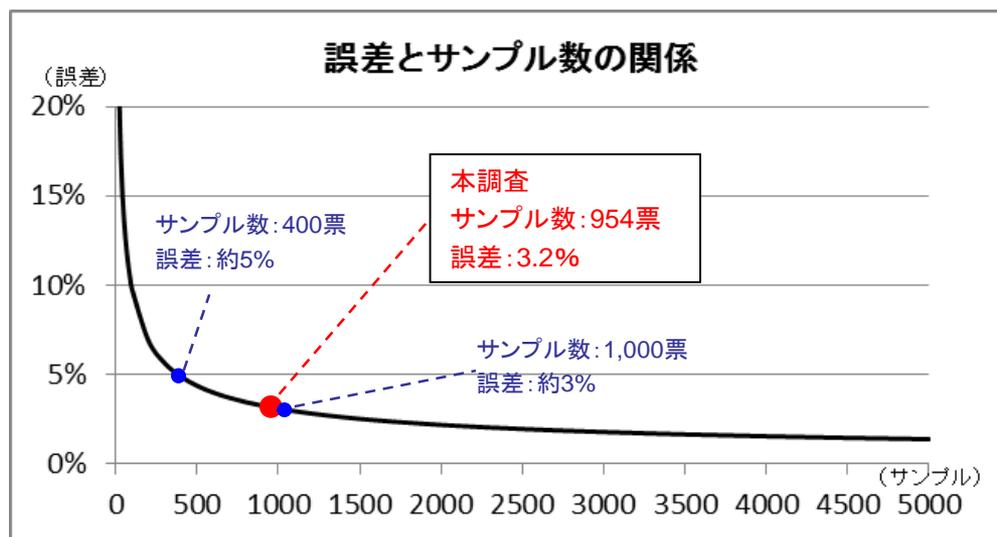
- 有効回答数954通は、回答結果の誤差が5%以下となる、有効なサンプル数と考えられる。

⇒ 詳細は、P.14 【参考】を参照のこと。

【参考】 2-1 アンケート回答状況

■有効回答数による誤差の考え方

- アンケートは有効回答数(サンプル数)が多いほど誤差は少なくなり、より正確な傾向を把握できる。ただし、サンプル数がある一定の数を超えると、サンプル数を増やしても誤差はほとんど変わらない。(配布数、回収率は誤差に影響しない)
- サンプル数を400~1,100票程度集めれば、誤差は統計学的に目標とされる3~5%以内となる。



$$\text{誤差} = \sqrt{\frac{(\text{有意水準})^2 \times P(1 - P)}{(\text{サンプル数})}}$$

有意水準: 統計学の「正規分布表」から
有意水準 5%の定数 (=1.96)

P: 誤差が一番大きくなるのは50%のときなので0.5
サンプル数: 有効回答である954

- これは、今回と同様の調査を行った場合も、概ね結果が±3.2%以内でしか変わらない(※)ということの意味する。

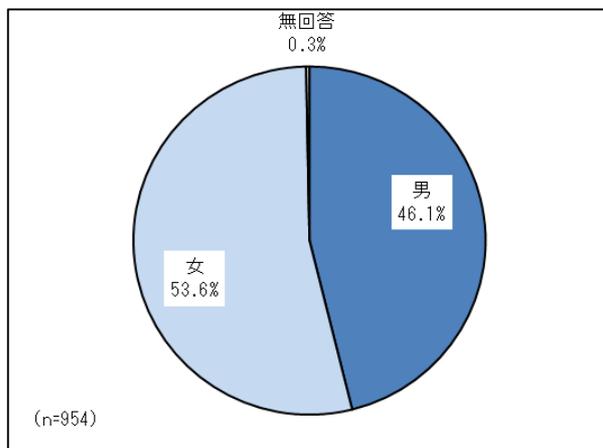
※正確には、有意水準を5%で計算しているため、100回中95回は結果が3.2%以内でしか変わらないこととなる。

2-2 回答者属性①

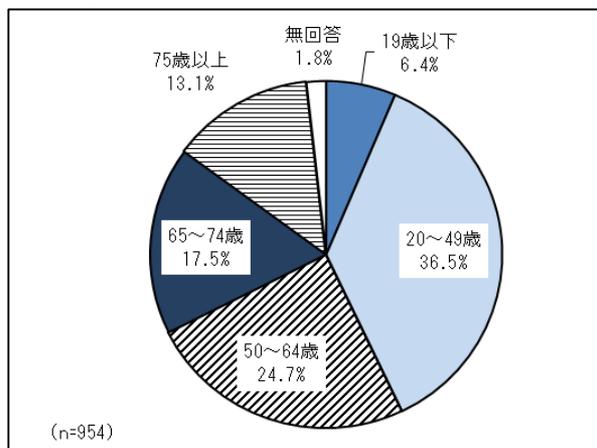
■回答者属性

- 性別は女性が53.6%とやや多い
- 年齢は20～49歳が36.5%と最も多く、次いで50～64歳が多い
- 住所は中津2丁目が53.7%と最も多く、次いで中津3丁目が多い

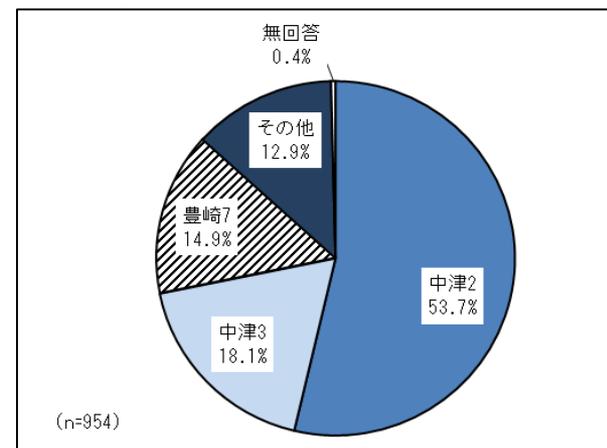
○性別



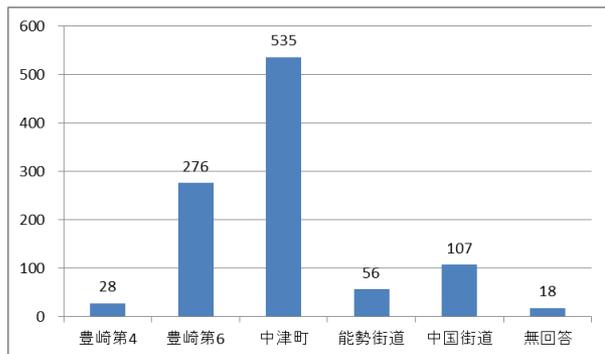
○年齢



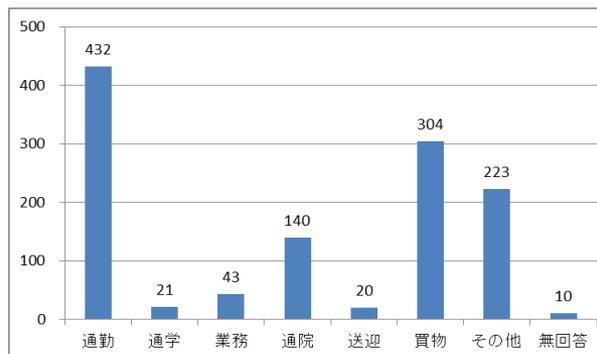
○住所



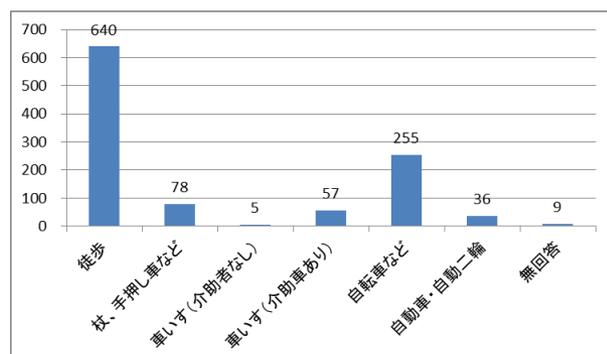
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段



2-2 回答者属性②

■回答者属性（クロス集計）

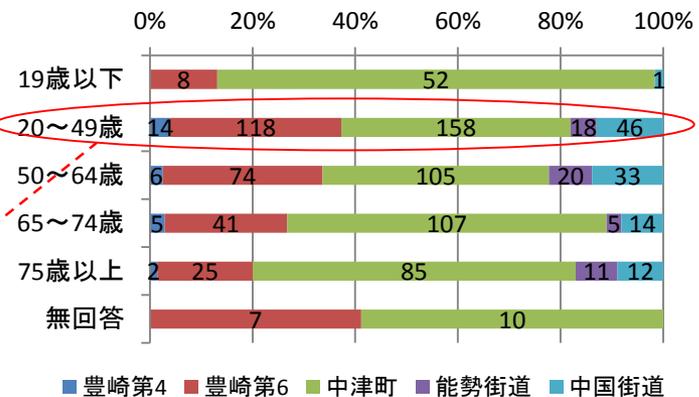
- ・ 高齢者（65～74歳、75歳以上）の方は中津町架道橋下を利用する割合が多い。
- ・ 中津町架道橋下の交通手段は、徒歩、自転車が多い一方、車いす（介助者あり）の割合が多い。

○クロス集計とは

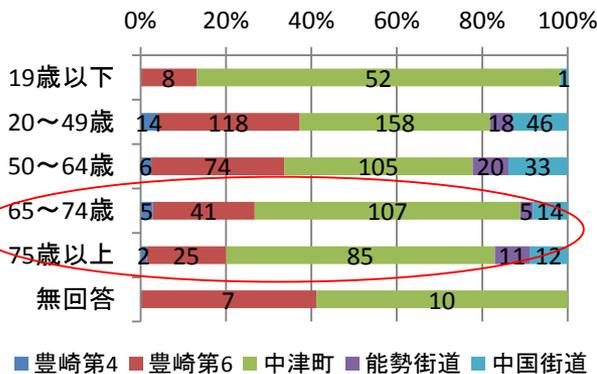
- ・ アンケート等で、ある質問への回答によって回答者を分類し、その分類ごとに別の質問への回答を集計すること。

全体のうち、年齢を「20～49歳」と答えた人が、「利用する架道橋」について回答した結果。

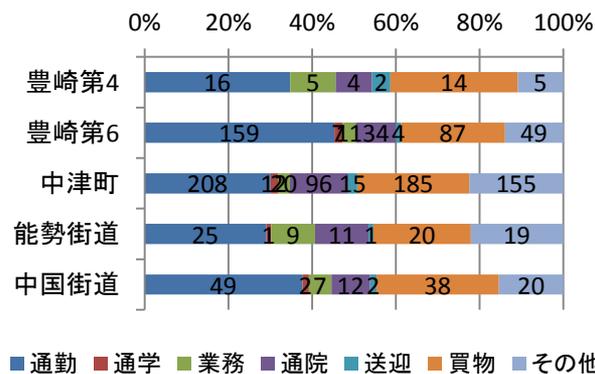
例)年齢層×利用する架道橋



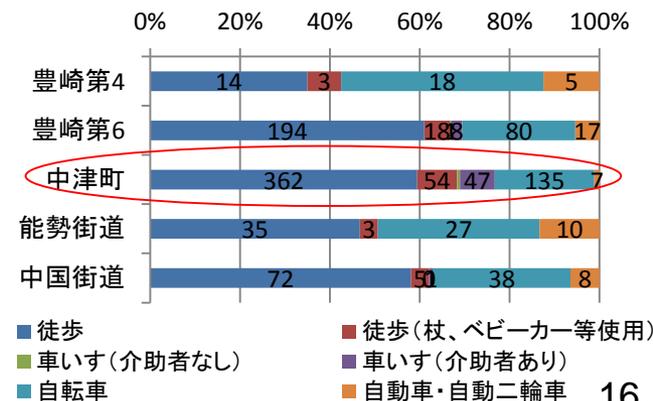
○年齢層×利用する架道橋



○利用する架道橋×利用目的



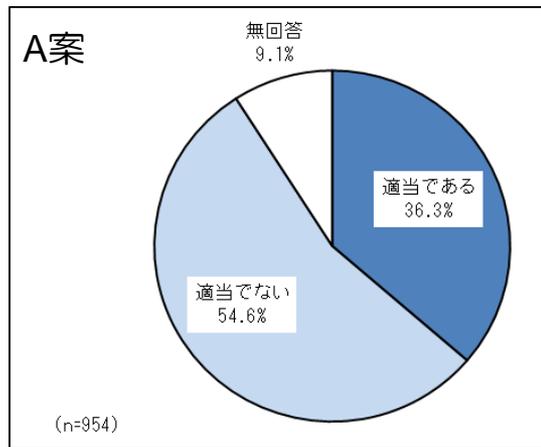
○利用する架道橋×交通手段



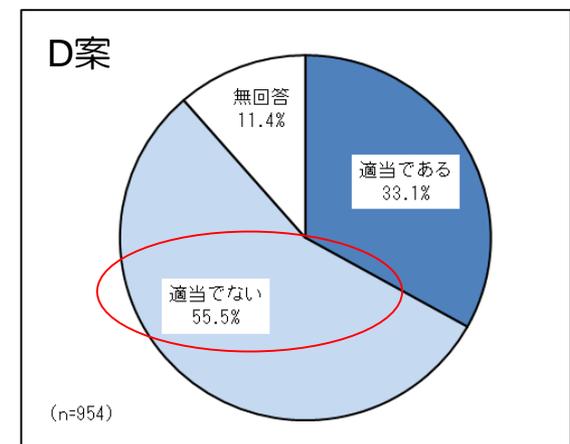
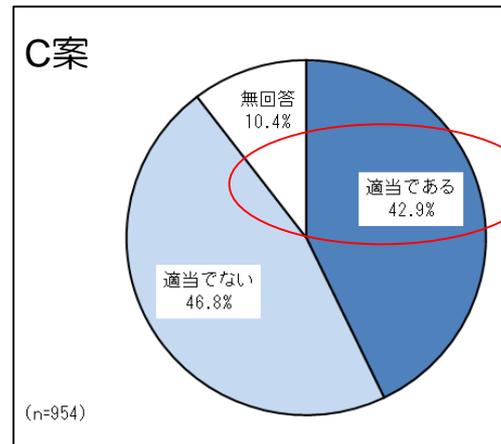
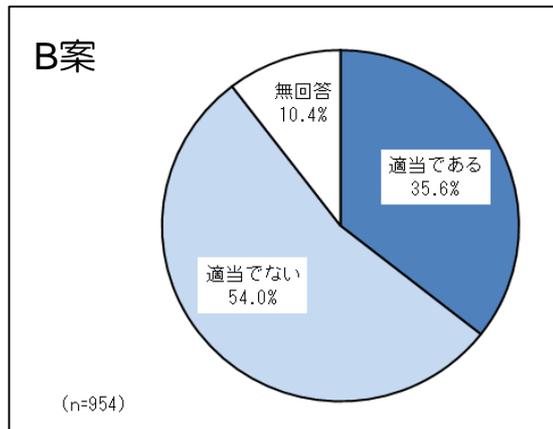
2-3 ① 各案の全体的評価

■ 適当な代替案

- 「適当である」と回答した方が最も多いのはC案で、42.9%である。
- 次いでA案が36.3%、B案が35.6%と「適当である」の回答が多い。
- D案は「適当である」の回答が最も少なく、「適当でない」の回答が最も多い。



- C案が他の案と比べて、「適当である」の回答が多かったが、全ての案で「適当でない」が5割程度となっており、代替施設の検討にあたっては、詳細な分析が必要。
- 各案の適当である・ないの理由などを分析し、より利用しやすい代替施設案の検討を行う。



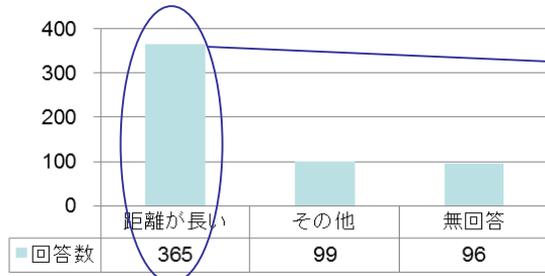
2-3 ② アンケート調査結果の分析方法について

- 各案ごとに以下の分析①～③を行い、代替施設整備案を検討する。

分析①：全体の分析 (P.19)

(例：A案)

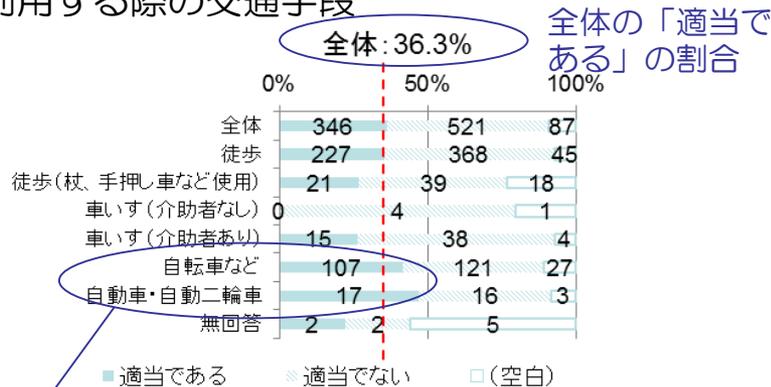
○A案を適当でないと感じた方のその理由



A案の全体的な課題として、「距離が長い」ことが第一に考えられる。

分析②：属性別の「適当である」の割合 (P.20)

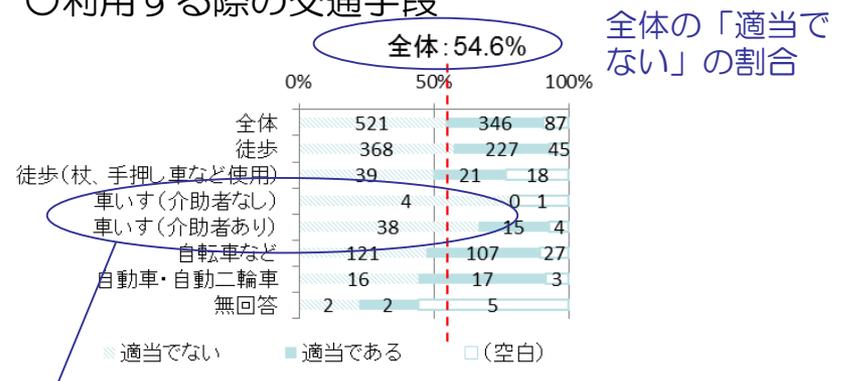
○利用する際の交通手段



A案の評価点は自転車や自動車・自動二輪車が利用しやすいことである。

分析③：属性別の「適当でない」の割合 (P.21)

○利用する際の交通手段



A案の課題は車いす利用者が利用しづらいことである。

各案ごとに分析

各案の評価点と課題を分析し、より利用しやすい代替施設整備案を検討

2-3 ② アンケート調査結果の分析方法について

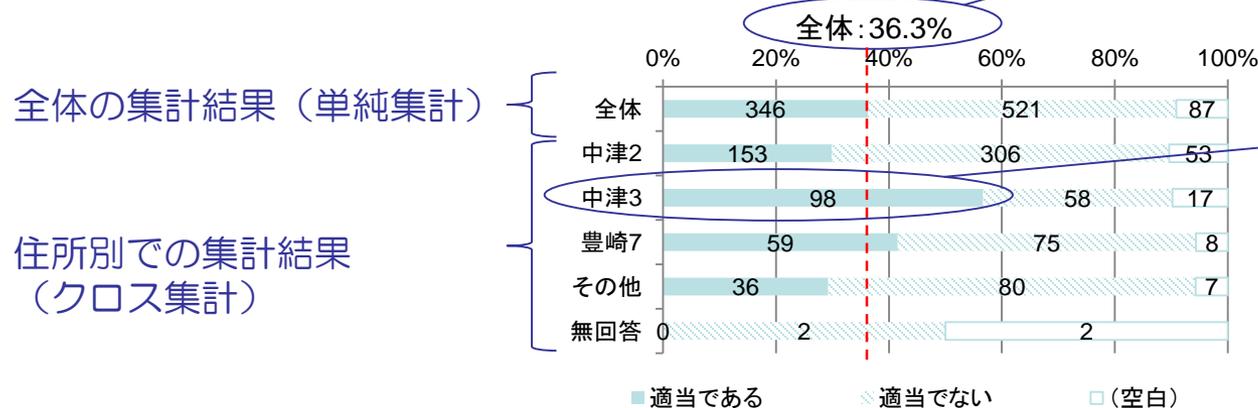
■割合に対する評価

- 分析②、分析③では回答者属性ごとに「適当である」や「適当でない」の回答の割合によって評価する。
- 回答母数が少ないものは、割合が極端な値になりやすいため、参考扱いとする。

■グラフの見方の例

- A案についての「適当である」の分析（住所別クロス集計）

回答者全体での「適当である」の割合



中津3丁目が住所の人のうち、約55%が「適当である」と回答している。

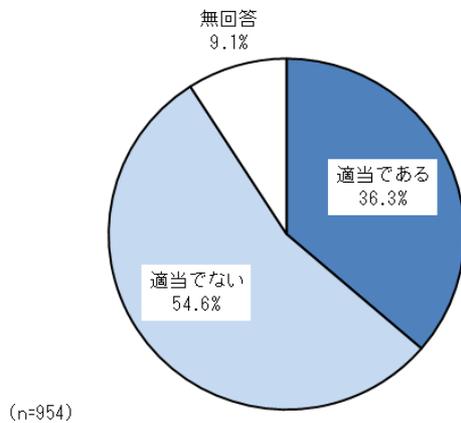
その回答数は98である。

2-3 ③ A案の分析結果①

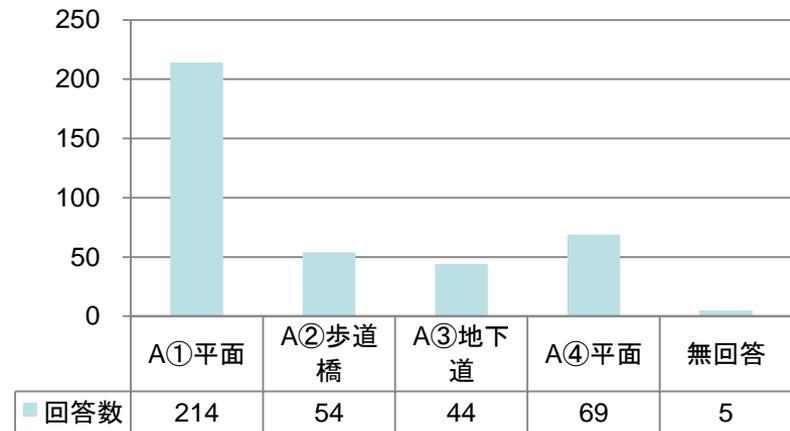
■A案について〈全体の分析〉

- 適当であると回答した方は全体で36.3%とC案に次いで高いが、適当でないが54.6%となっている。
- 適当であると回答した方の利用する代替ルートは、「A①平面通路」が歩道橋・地下道に比べ多かった。
- 一方で、適当でないと回答した方の理由の多くは、「平面通路までの距離が長い」であった。

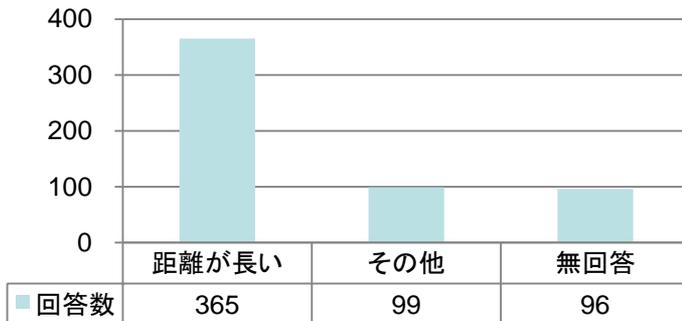
○A案について（再掲）



○A案を適当であると回答した方が利用する代替ルート



○A案を適当でないと回答した方のその理由



○A案を適当でないと回答した方のその他の理由

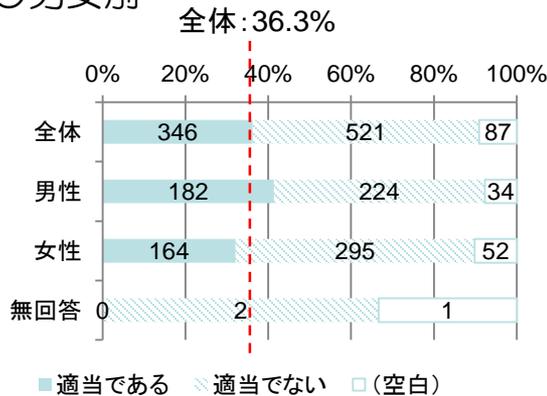
- エレベーターが無い
- 階段を使えない人が遠くまで迂回しなければならない
- 地下道は治安面で不安

2-3 ③ A案の分析結果②

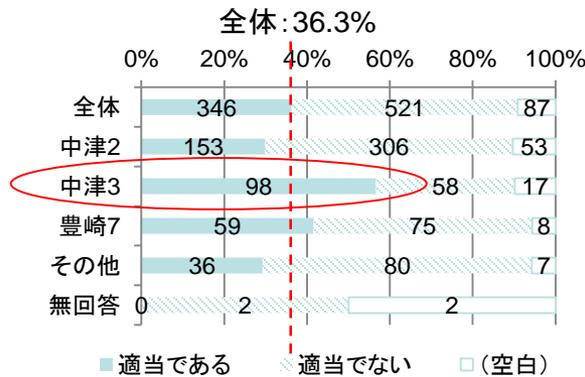
■A案について「適当である」とされた方の分析

- ・ 住所が「中津3丁目」の方からの評価が高い。
- ・ 「能勢街道」「中国街道」架道橋を利用している方からの評価が高い。
- ・ 交通手段が「自転車」「自動車・自動二輪車」の方からの評価が比較的高い。

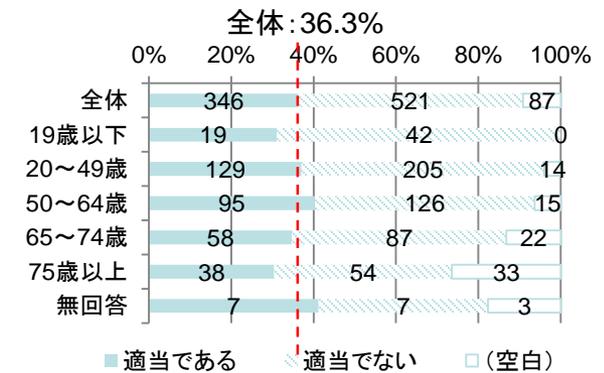
○男女別



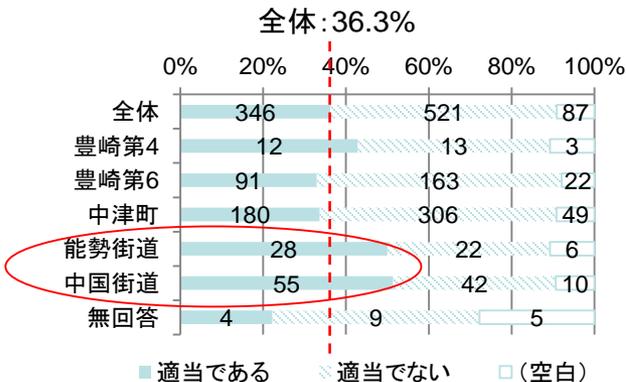
○住所別



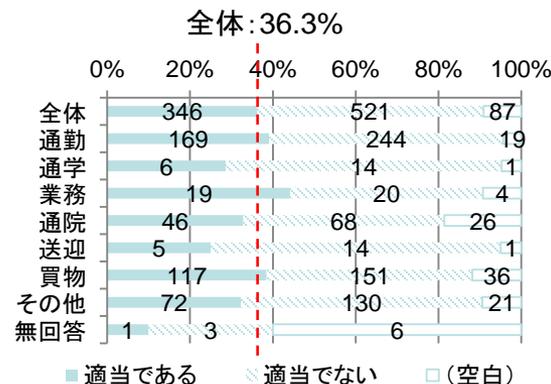
○年齢別



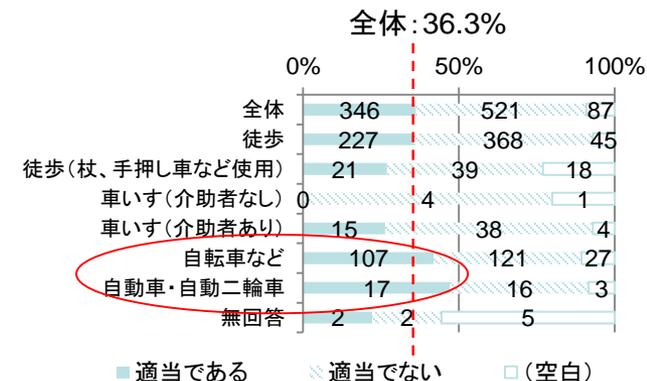
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

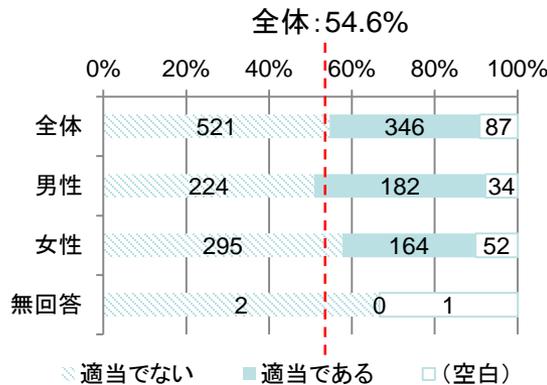


2-3 ③ A案の分析結果③

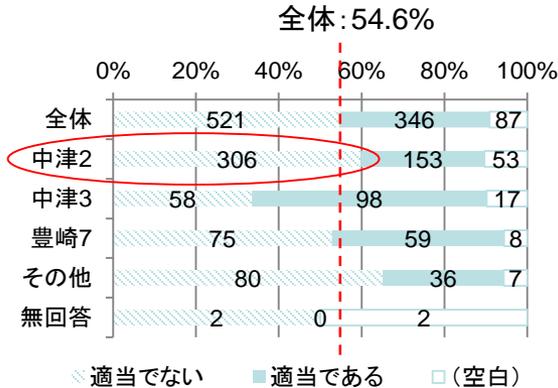
■A案について「適当でない」とされた方の分析

- 住所が「中津2丁目」の方からの評価が比較的低い。
- 豊崎第6架道橋を利用している方からの評価が低い。
- 交通手段が「車いす（介助者なし）」「車いす（介助者あり）」の方からの評価が低い。

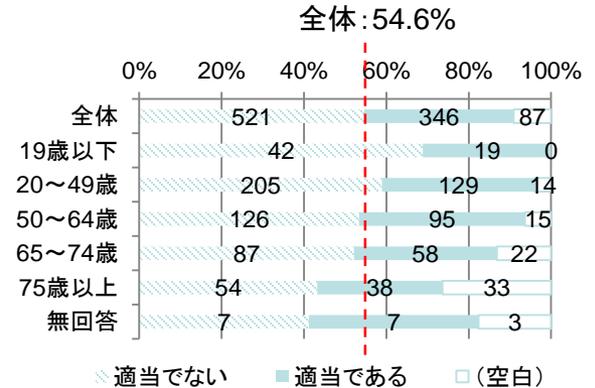
○男女別



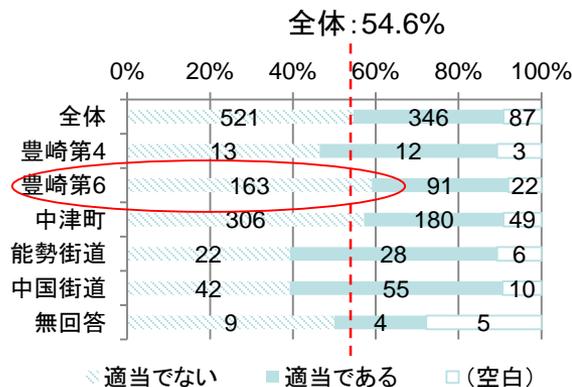
○住所別



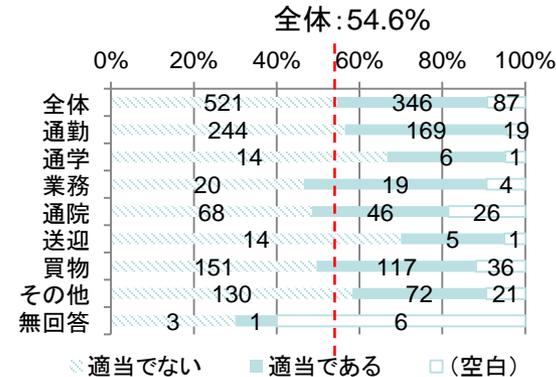
○年齢別



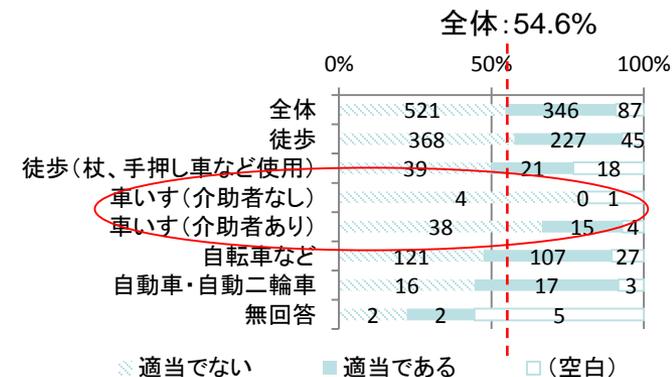
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

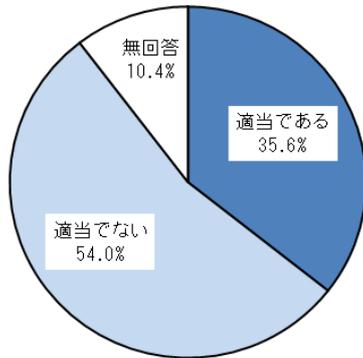


2-3 ④ B案の分析結果①

■B案について〈全体の分析〉

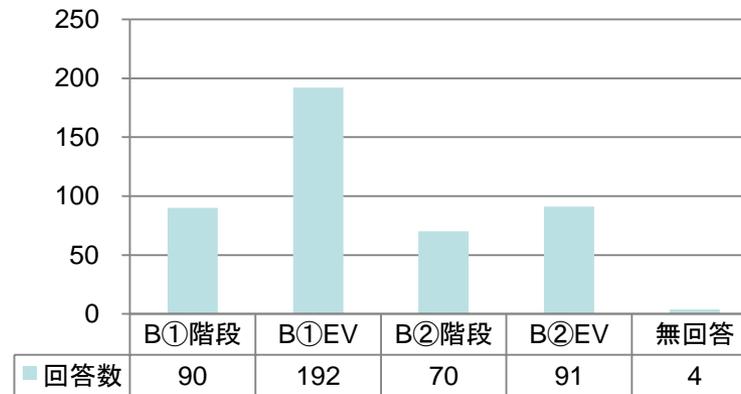
- 適当であると回答した方は全体で35.6%であり、4案の中では3番目となっている
- 適当であると回答した方の利用する代替ルートは、エレベーターが多かった。
- 一方で、適当でないと回答した方の理由の多くは、「一方通行化」、「側道横断が生じる」であった。

○B案について（再掲）

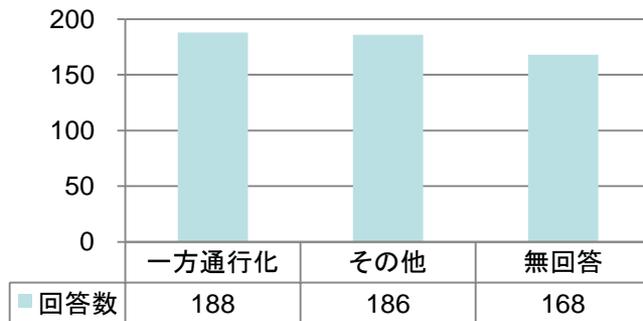


(n=954)

○B案を適当であると回答した方が利用する代替ルート



○B案を適当でないと回答した方のその理由



○B案を適当でないと回答した方のその他の理由

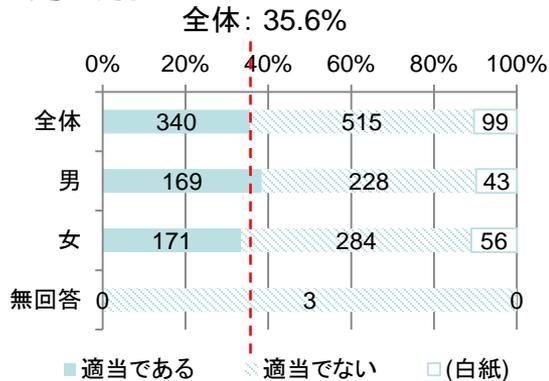
- 車道を横断するのは不便
- 自転車でのエレベーター利用は不便
- 地下道、エレベーターは治安面で不安

2-3 ④ B案の分析結果②

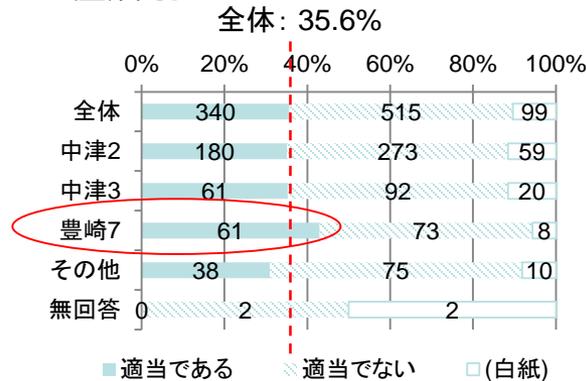
■B案について「適当である」とされた方の分析

- ・ 住所が「豊崎7丁目」の方からの評価が高い。
- ・ 交通手段が「車いす（介助者あり）」の方からの評価が高い。

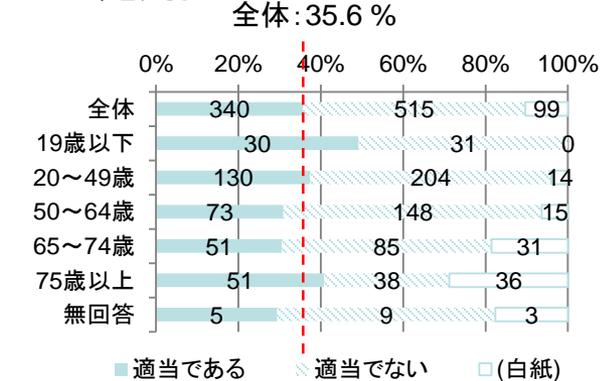
○男女別



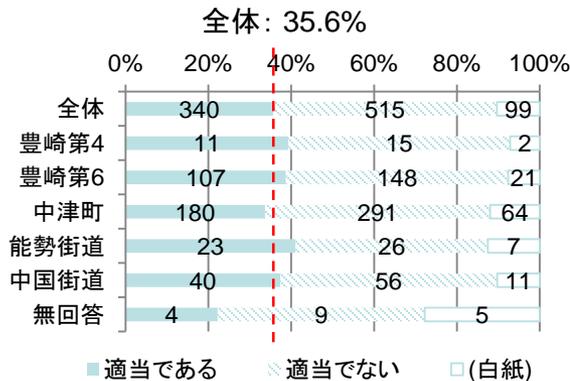
○住所別



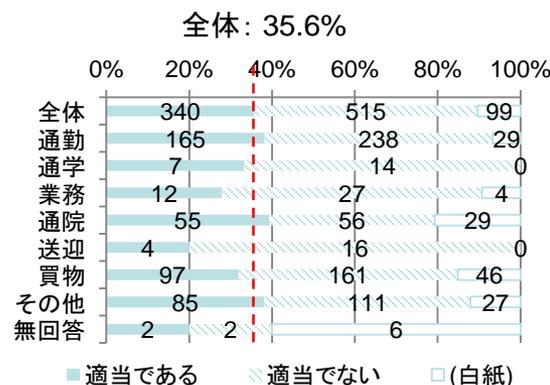
○年齢別



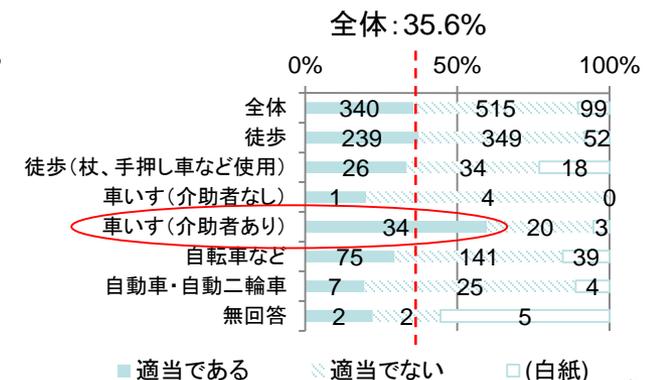
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

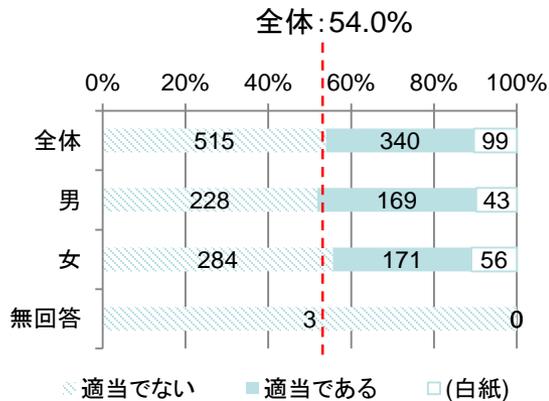


2-3 ④ B案の分析結果③

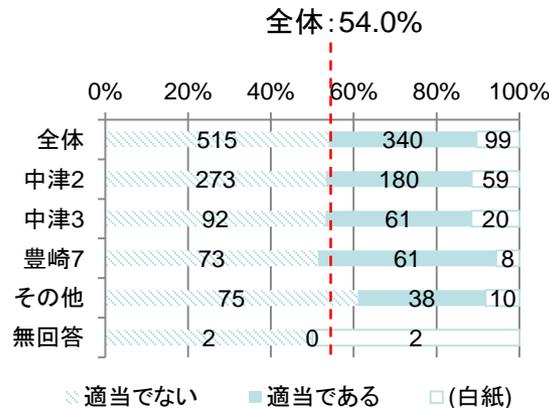
■B案について「適当でない」とされた方の分析

- 年齢が「25～49歳」「50～64歳」の方からの評価が低い。
- 交通手段が「自動車・自動二輪車」の方からの評価が低い。

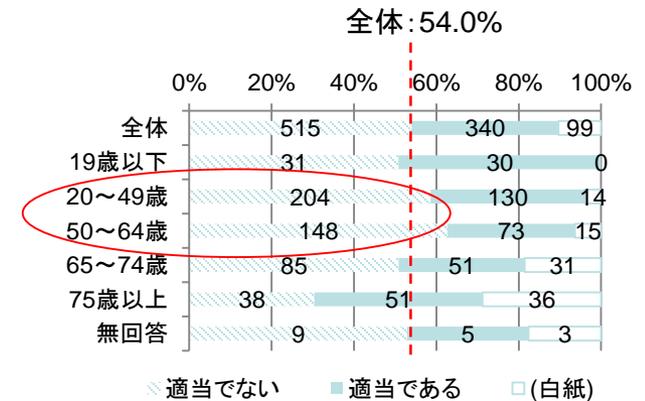
○男女別



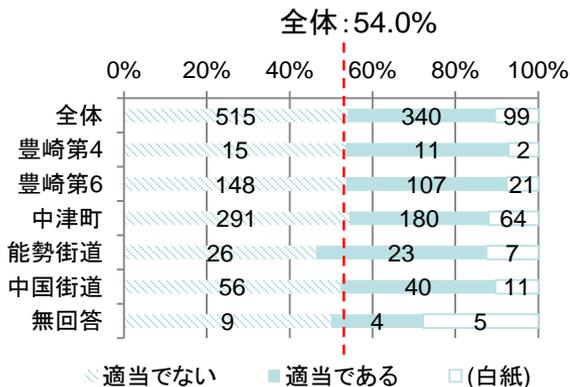
○住所別



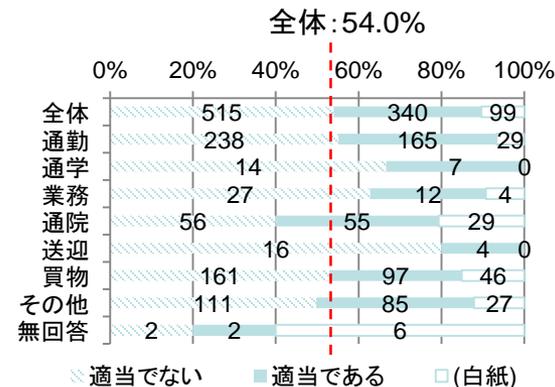
○年齢別



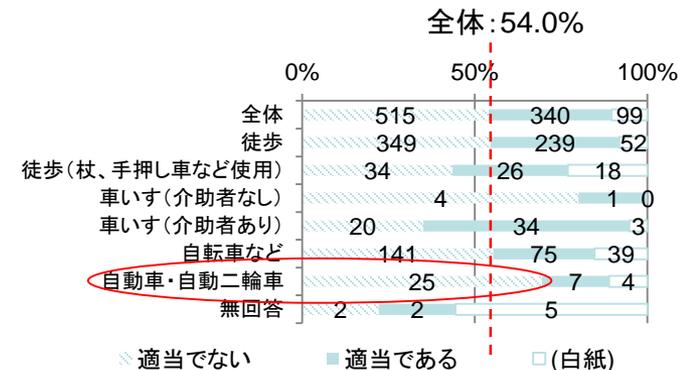
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

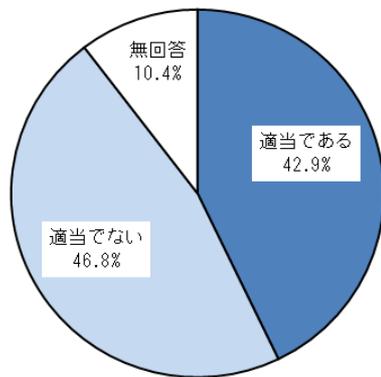


2-3 ⑤ C案の分析結果①

■C案について〈全体の分析〉

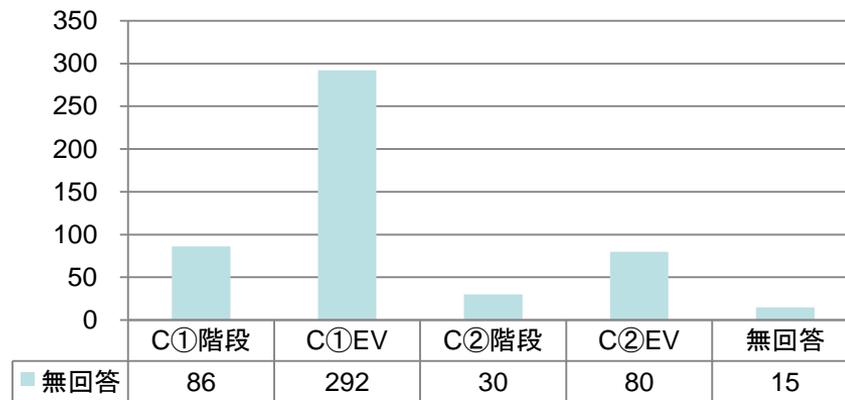
- 適当であると回答した方は全体で42.9%と4案の中で最も高くなっている
- 適当であると回答した方の利用する代替ルートは、エレベーターが多かった。
- 一方で、適当でないと回答した方の理由は、「昇降高が大きい」が最も多かった。

OC案について（再掲）

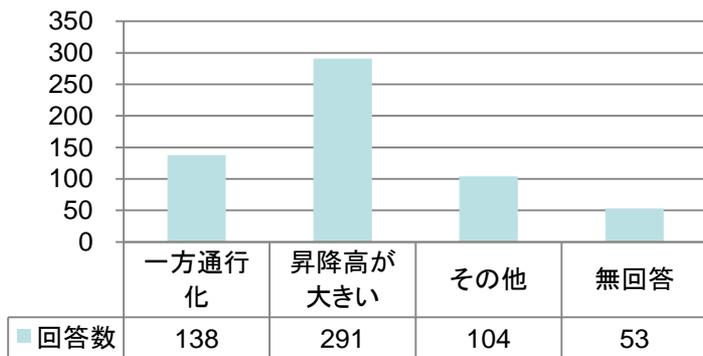


(n=954)

OC案を適当であると回答した方が利用する代替ルート



OC案を適当でないと回答した方のその理由



OC案を適当でないと回答した方のその他の理由

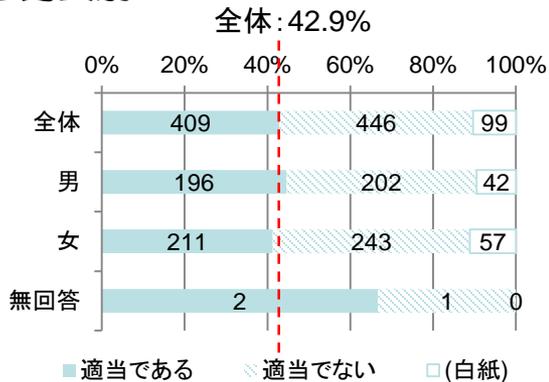
- 自転車での利用が不便
- 地下道、エレベーターは治安面で不安
- 平面通路が無いのは不便

2-3 ⑤ C案の分析結果②

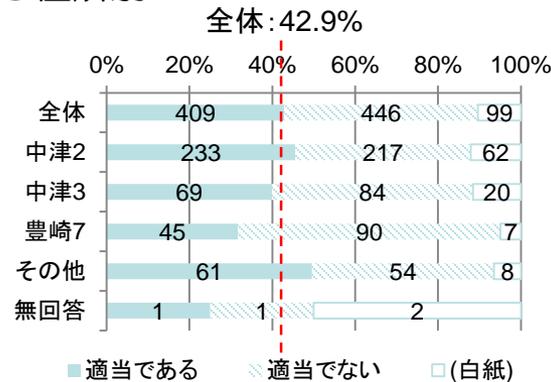
■C案について「適当である」とされた方の分析

- 年齢が「19歳以下」の方からの評価が高い。
- 豊崎第4、中津町架道橋を利用している方からの評価が高い。
- 交通手段が「車いす（介助者なし）」「車いす（介助者あり）」の方からの評価が高い。

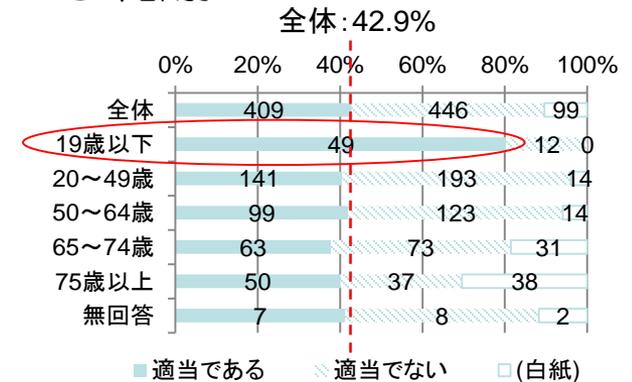
○男女別



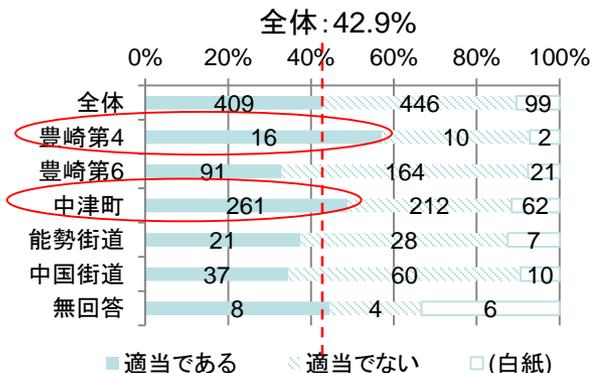
○住所別



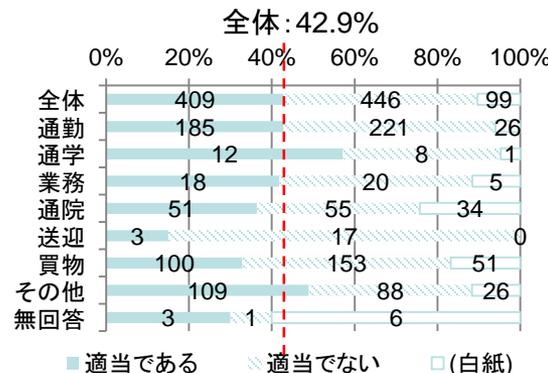
○年齢別



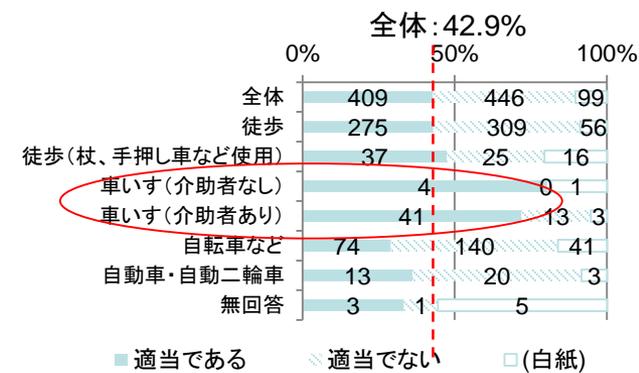
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

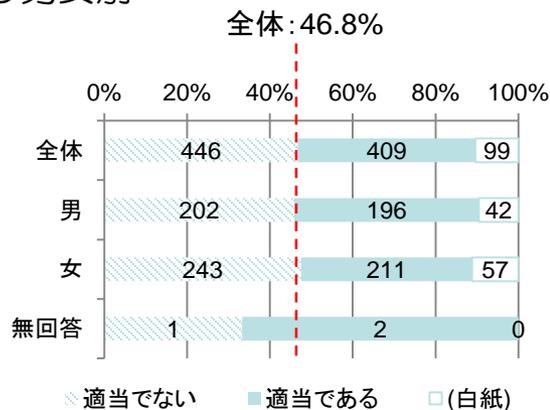


2-3 ⑤ C案の分析結果③

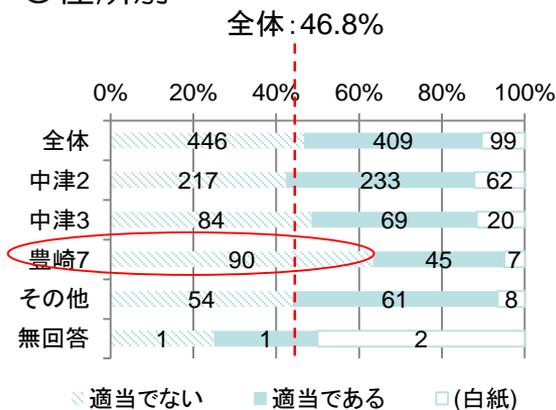
■C案について「適当でない」とされた方の分析

- 住所が「豊崎7丁目」の方からの評価が低い。
- 豊崎第6架道橋を利用している方からの評価が低い。
- 交通手段が「自転車」、「自動車・自動二輪車」の方からの評価が低い。

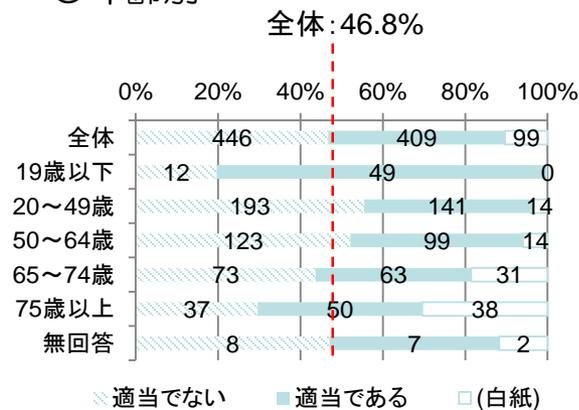
○男女別



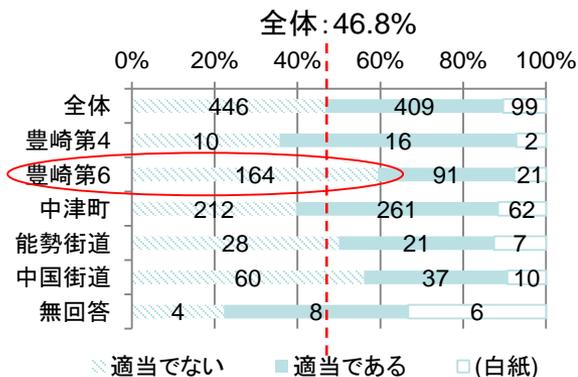
○住所別



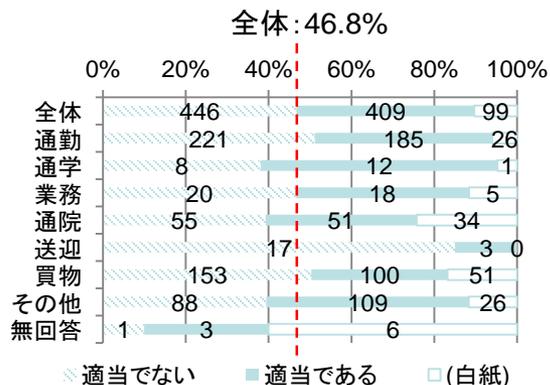
○年齢別



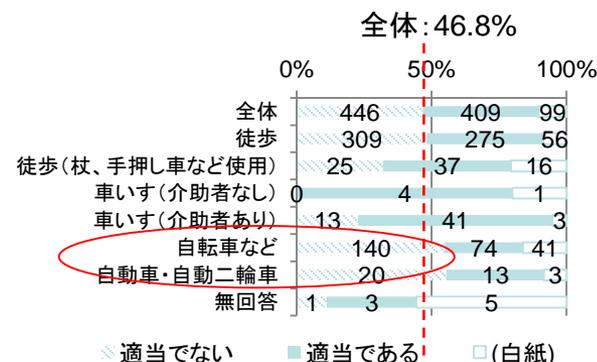
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

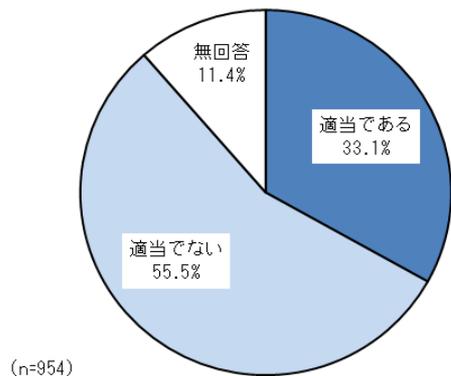


2-3 ⑥ D案の分析結果①

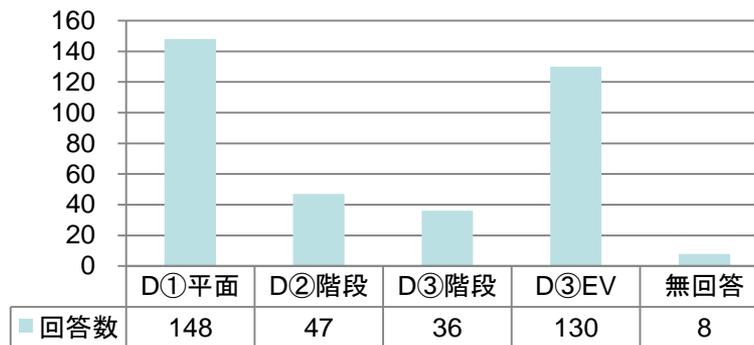
■D案について〈全体の分析〉

- 適当であると回答した方は全体で33.1%と4案の中で最も低くなっている
- 適当であると回答した方の利用する代替ルートは、中津町側は平面通路、豊崎第6側はエレベーターが多かった。
- 一方で、適当でないとして回答した方の理由は、「中津町側の平面迂回が不便」、「豊崎第6側の昇降高が大きい」、「公園の使用が制約される」であった。

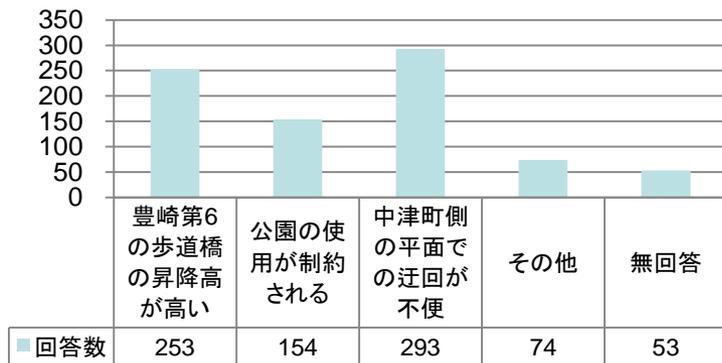
○D案について（再掲）



○D案を適当であると回答した方が利用する代替ルート



○D案を適当でないとして回答した方のその理由



○D案を適当でないとして回答した方のその他の理由

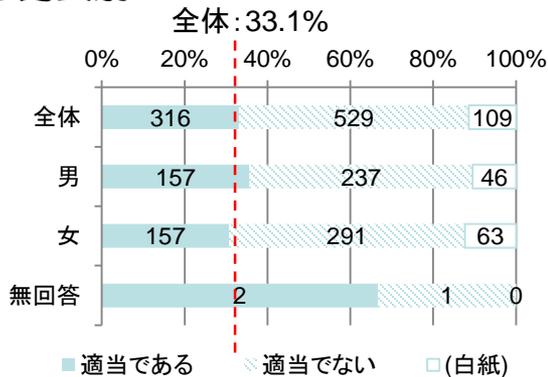
- 中津側の歩道橋にエレベーターが無い
- 車道の横断は不便
- う回路が遠く不便

2-3 ⑥ D案の分析結果②

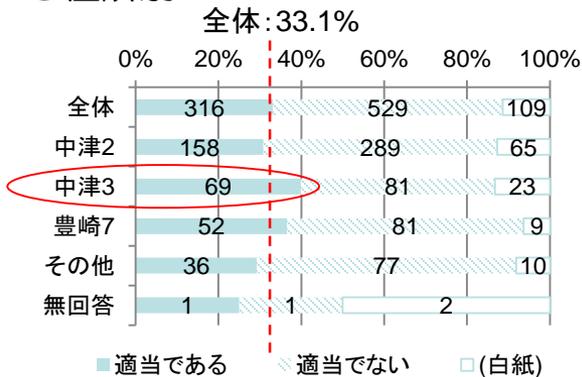
■D案について「適当である」とされた方の分析

- ・ 住所が「中津3丁目」の方からの評価が比較的高い。
- ・ 豊崎第4架道橋を利用している方からの評価が高い。

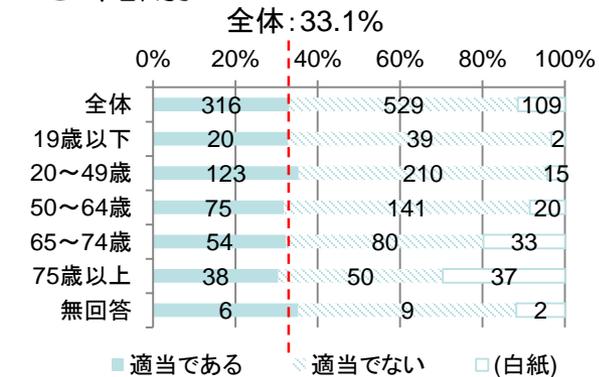
○男女別



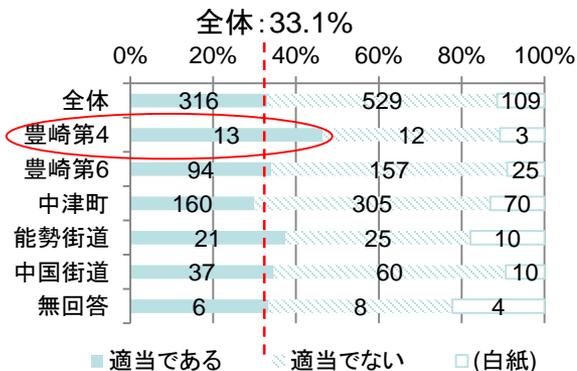
○住所別



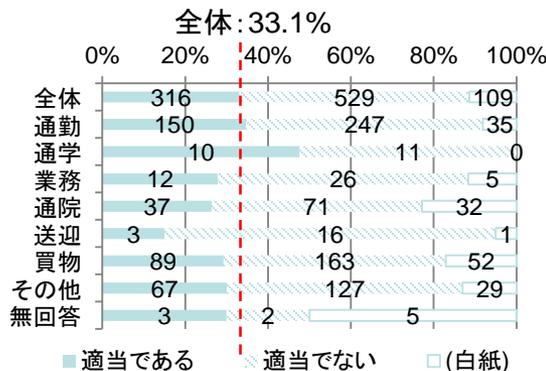
○年齢別



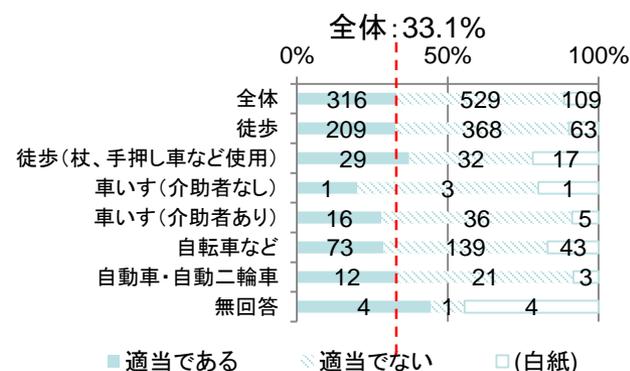
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

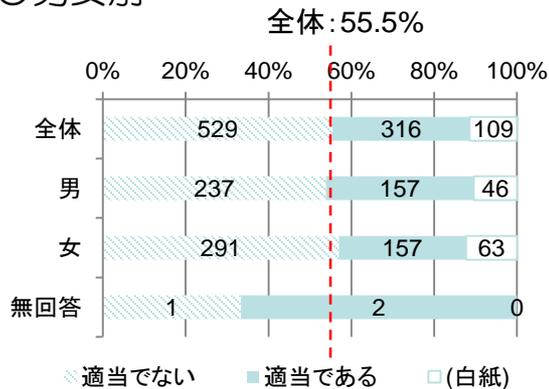


2-3 ⑥ D案の分析結果③

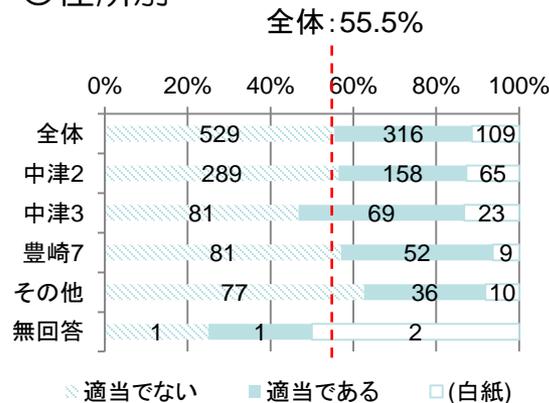
■D案について「適当でない」とされた方の分析

- 年齢が「19歳以下」「20～49歳」「50～64歳」の方からの評価が低い。
- 交通手段が「車いす（介助者なし）」「車いす（介助者あり）」の方からの評価が低い。

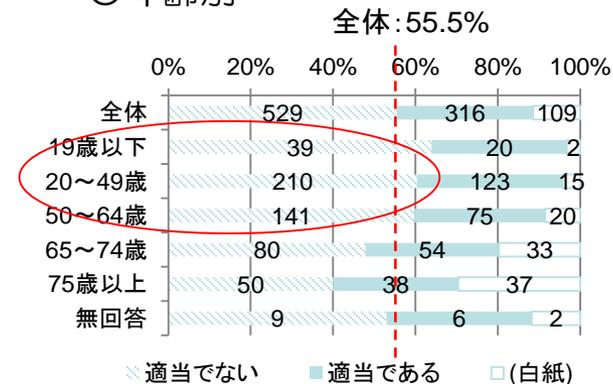
○男女別



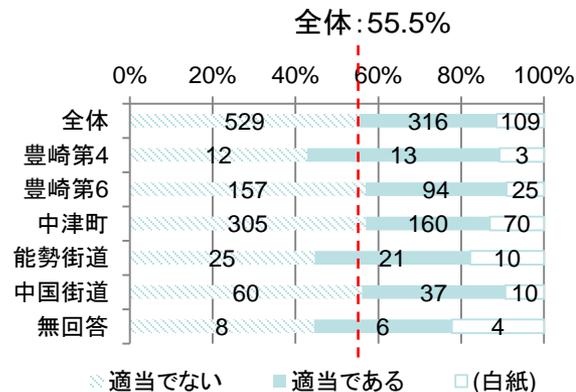
○住所別



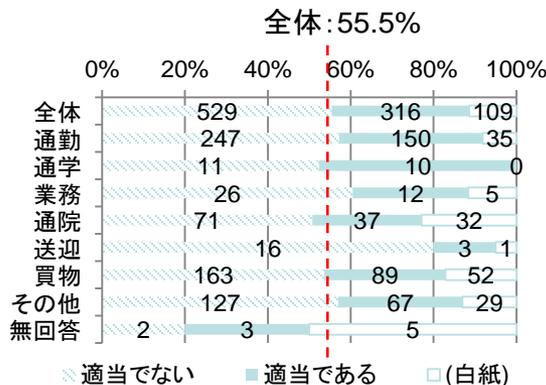
○年齢別



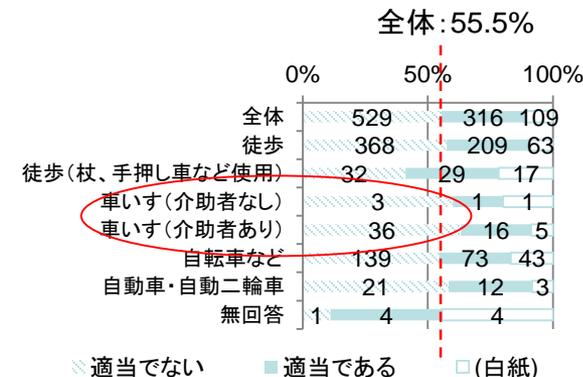
○利用ガード下道路



○利用目的



○利用する際の交通手段

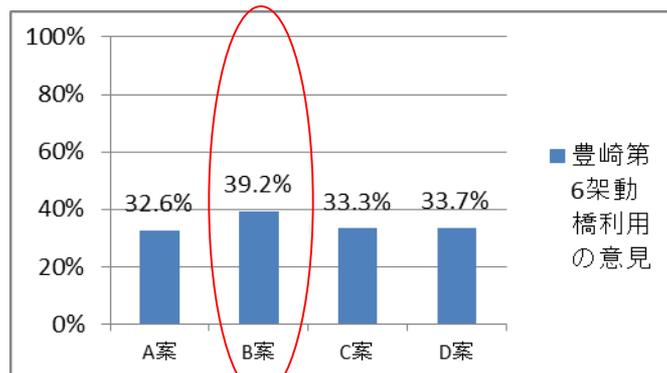


2-3 ⑦ 利用ガード下道路別のアンケート意見について (主に豊崎第6架道橋利用の方)

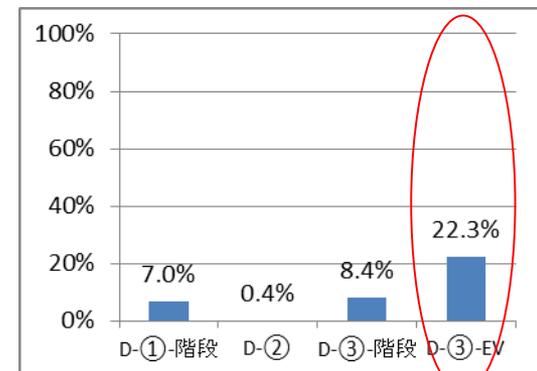
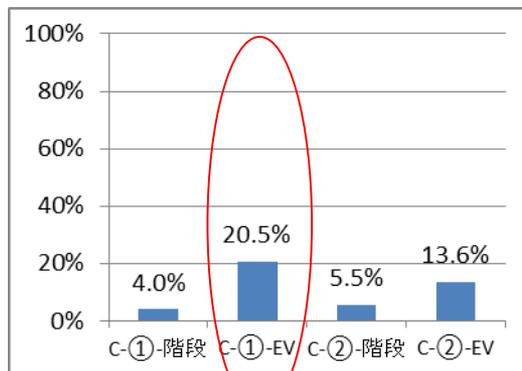
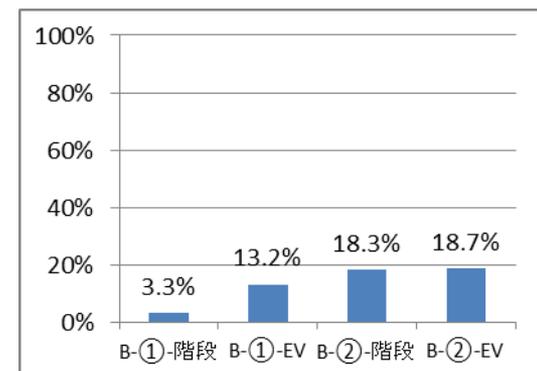
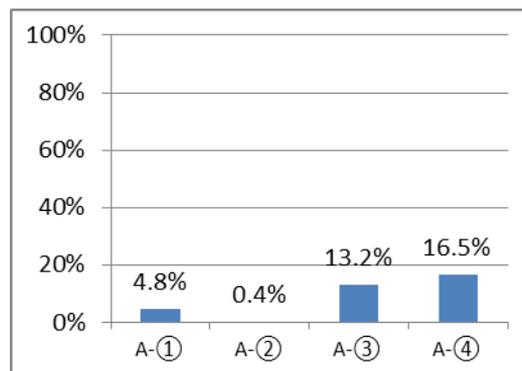
■ 利用ガード下道路に主に「豊崎第6架道橋」と回答された方の意見 (N=273)

- 豊崎第6架道橋利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、B案が39.2%と最も高かった。
- 一方で利用する代替ルートは、D③(豊崎第6側の歩道橋)のエレベーターが22.3%と最も多かった。

○ 「適当である」と回答した代替案



○ 「利用する」と回答した代替ルート

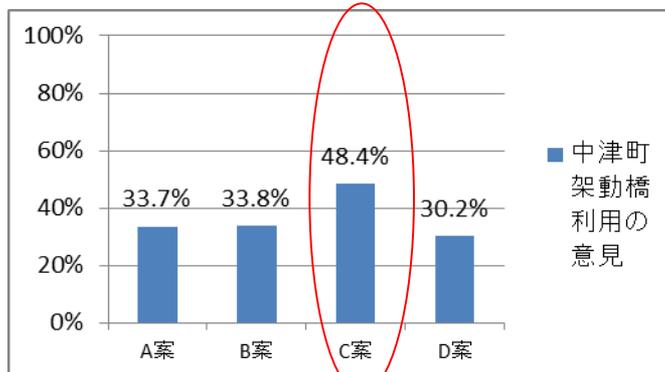


2-3 ⑦ 利用ガード下道路別のアンケート意見について (主に中津町架道橋利用の方)

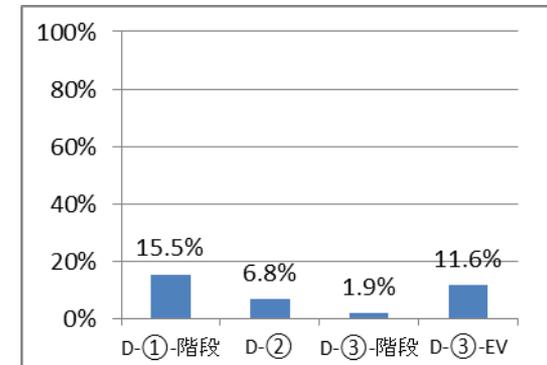
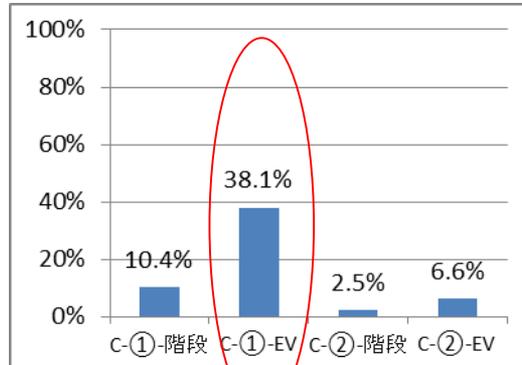
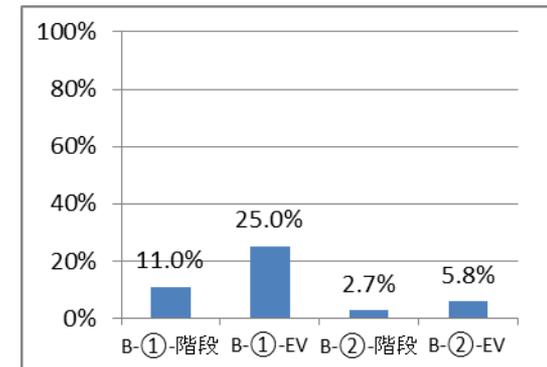
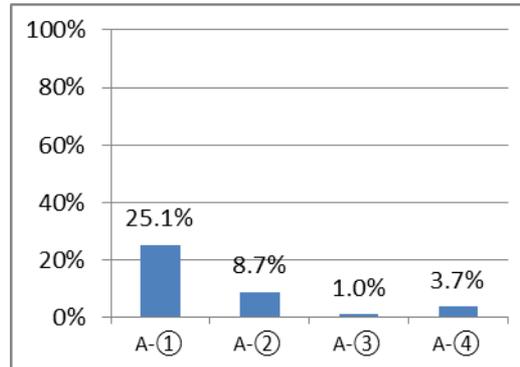
■利用ガード下道路に主に「中津町架道橋」と回答された方の意見 (N=517)

- 中津町架道橋利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、C案が48.4%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、C① (歩道橋) のエレベーターが38.1%と最も多かった。

○「適当である」と回答した代替案



○「利用する」と回答した代替ルート



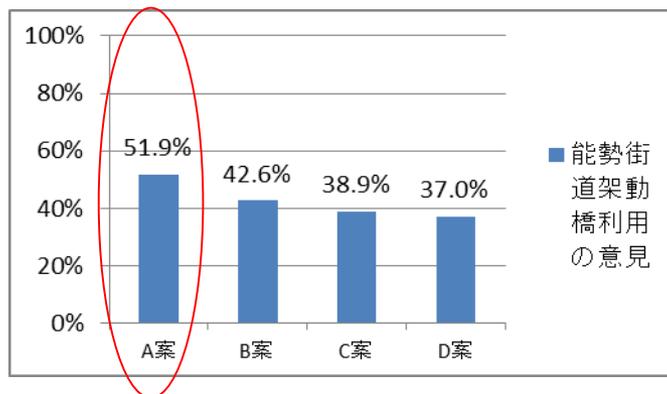
2-3 ⑦ 利用ガード下道路別のアンケート意見について (主に能勢街道架道橋利用の方)

■利用ガード下道路に主に「能勢街道架道橋」と回答された方の意見 (N=54)

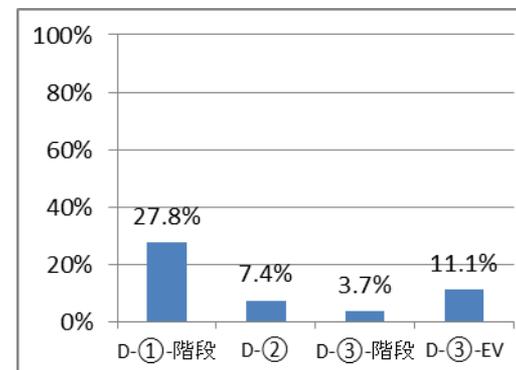
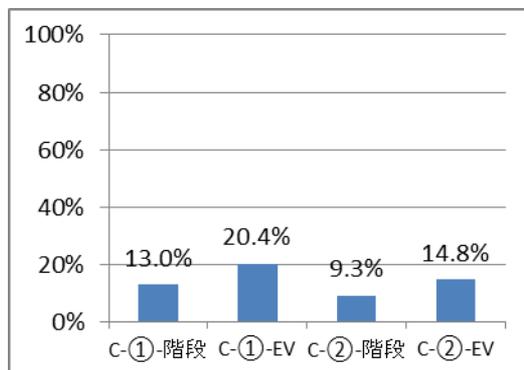
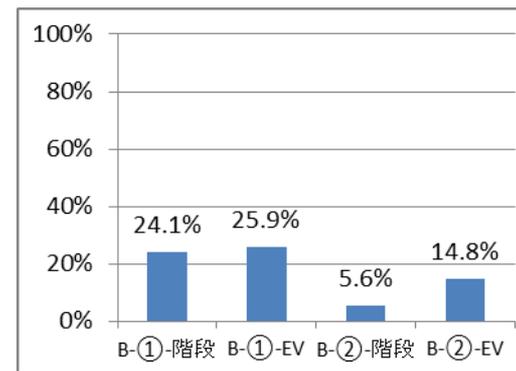
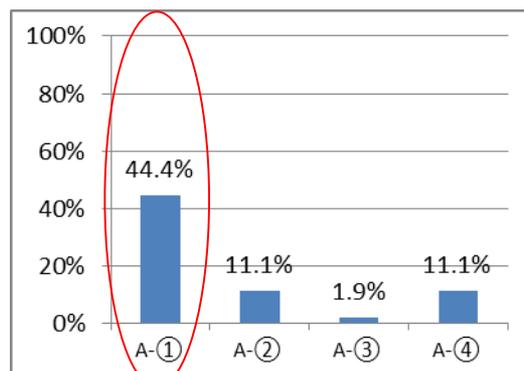
<参考>

- 能勢街道架道橋利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、A案が51.9%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、A①(中津町側の平面横断通路)が44.4%と最も多かった。

○「適当である」と回答した代替案



○「利用する」と回答した代替ルート



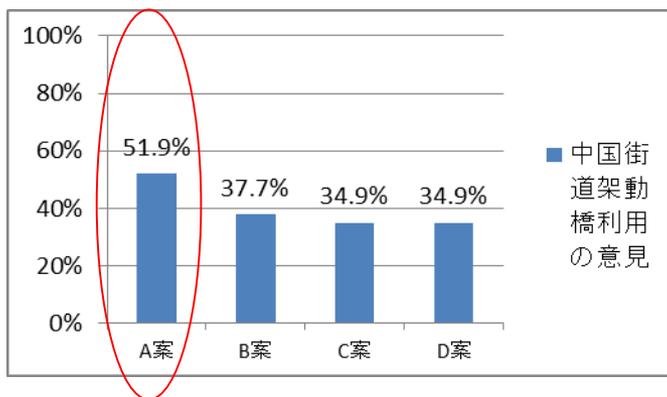
2-3 ⑦ 利用ガード下道路別のアンケート意見について (主に中国街道架道橋利用の方)

■ 利用ガード下道路に主に「中国街道架道橋」と回答された方の意見 (N=106)

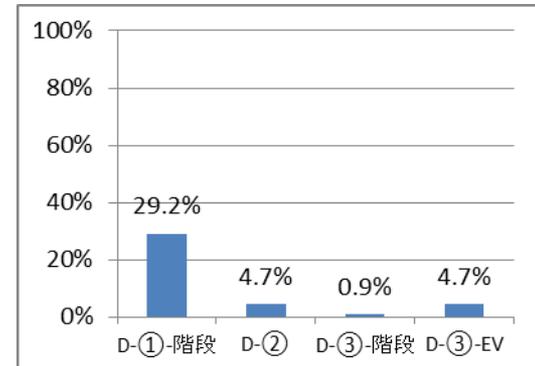
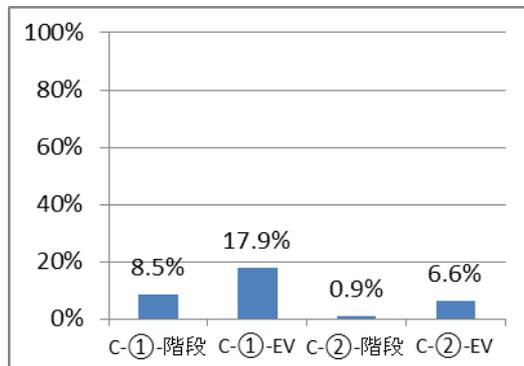
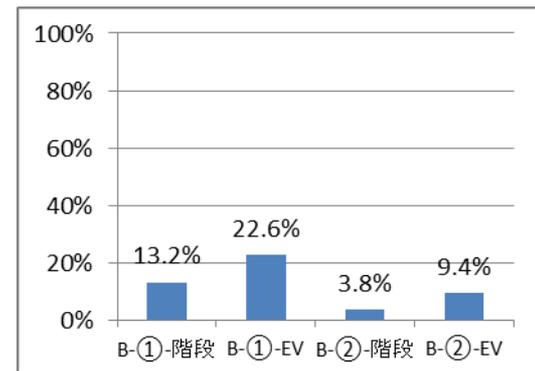
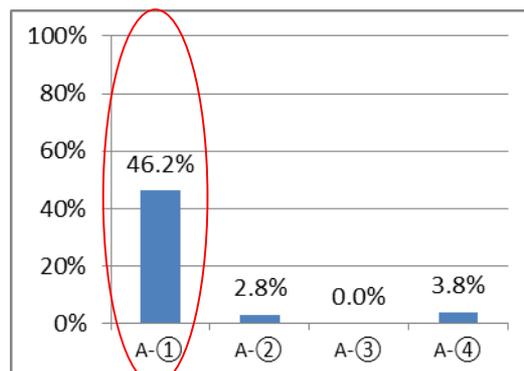
<参考>

- 中国街道架道橋利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、A案が51.9%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、A①（中津町側の平面横断通路）が46.2%と最も多かった。

○ 「適当である」と回答した代替案



○ 「利用する」と回答した代替ルート



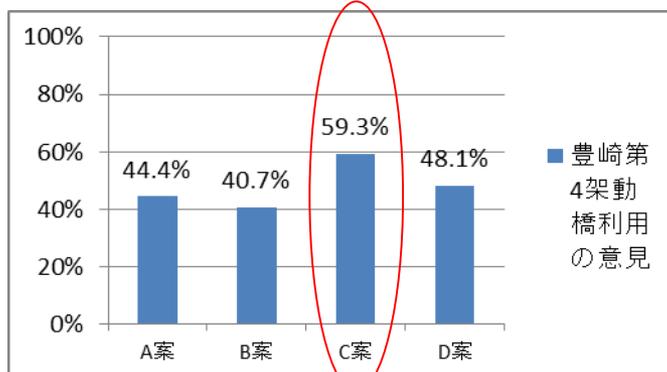
2-3 ⑦ 利用ガード下道路別のアンケート意見について (主に豊崎第4架道橋利用の方)

■利用ガード下道路に主に「豊崎第4架道橋」と回答された方の意見 (N=27)

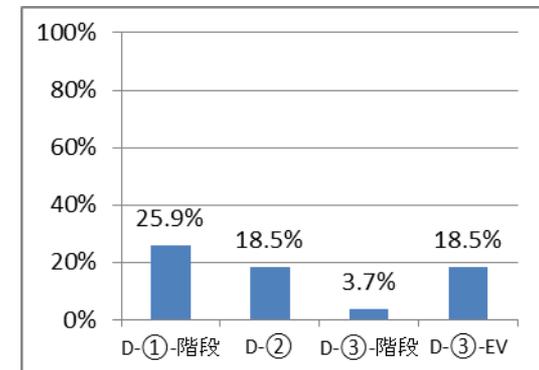
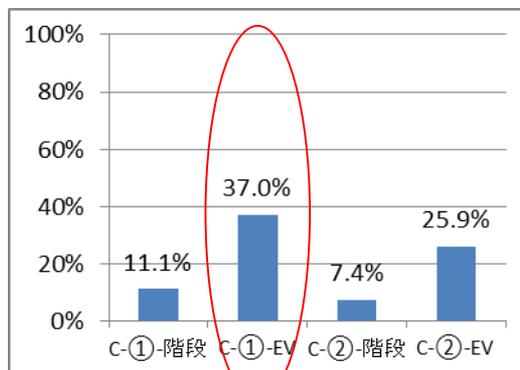
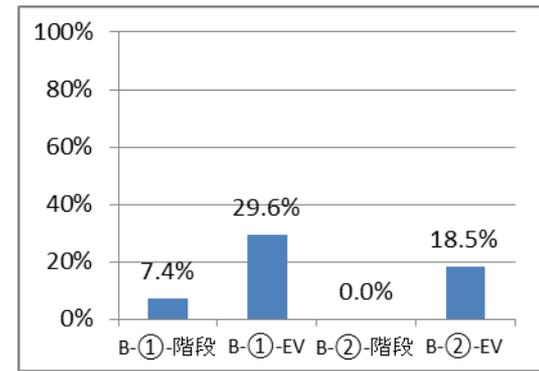
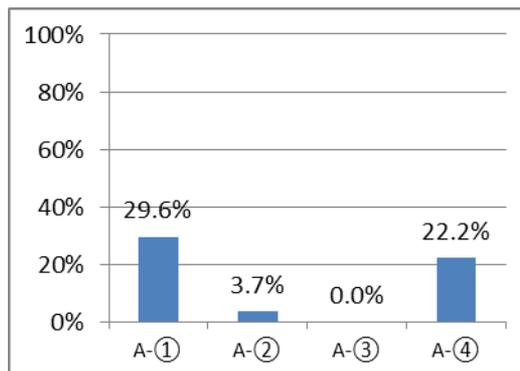
<参考>

- 豊崎第4架道橋利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、C案が59.3%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、C①（歩道橋）のエレベーターが37.0%と最も多かった。

○「適当である」と回答した代替案



○「利用する」と回答した代替ルート

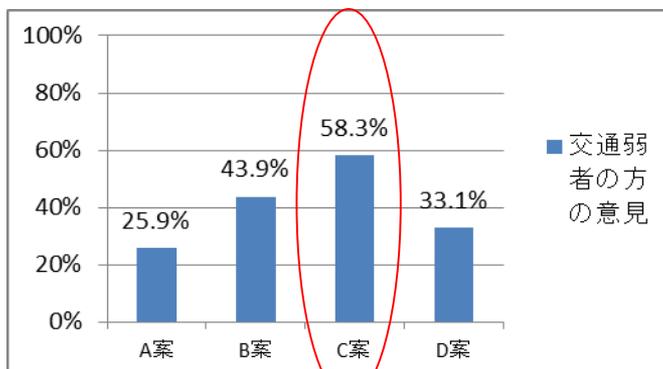


2-3 ⑧ 利用手段別のアンケート意見について (杖、車いすなどをご利用の方)

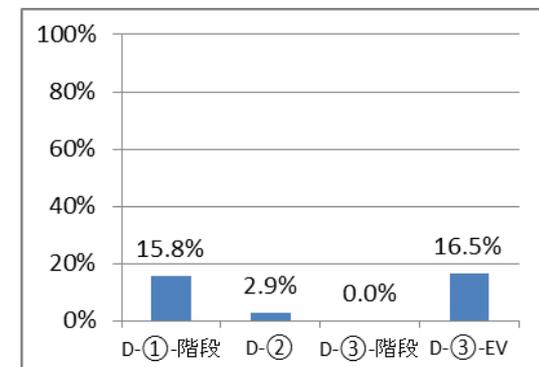
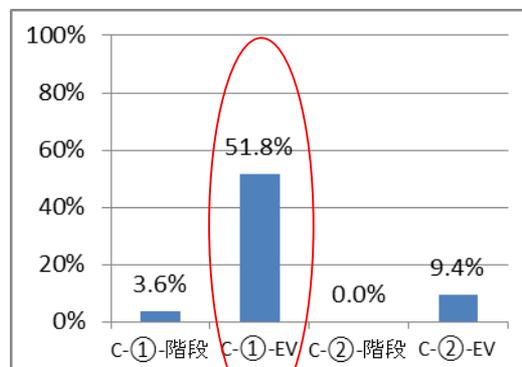
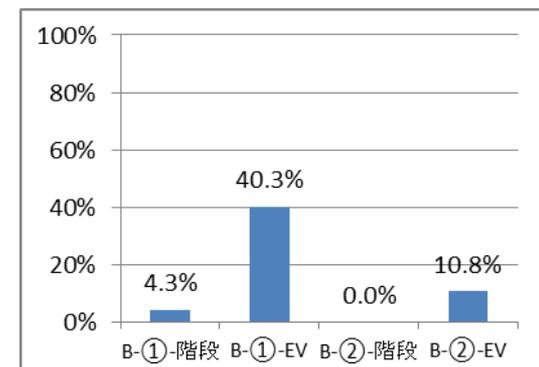
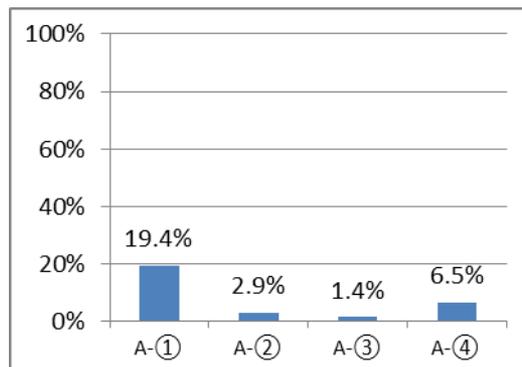
■杖・車いすなどをご利用の方のご意見 (N=139)

- ・ 利用手段が「徒歩（杖あり）」「車いす」の方が「適当である」と回答した代替案について
- ・ A~D案の中では、C案が58.3%と最も高かった。
- ・ 利用する代替ルートは、C①（歩道橋）のエレベーターが51.8%と最も多かった。

○「適当である」と回答した代替案



○「利用する」と回答した代替ルート

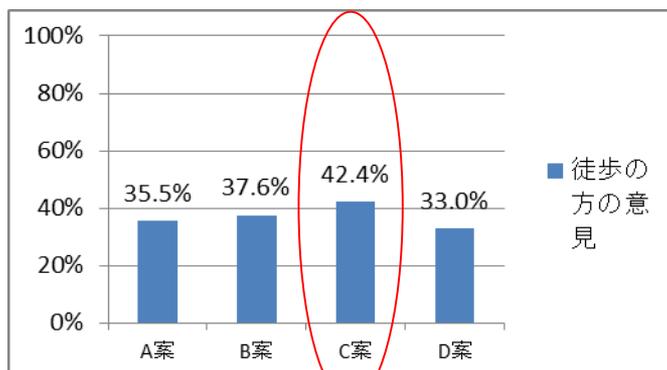


2-3 ⑧ 利用手段別のアンケート意見について (徒歩の方)

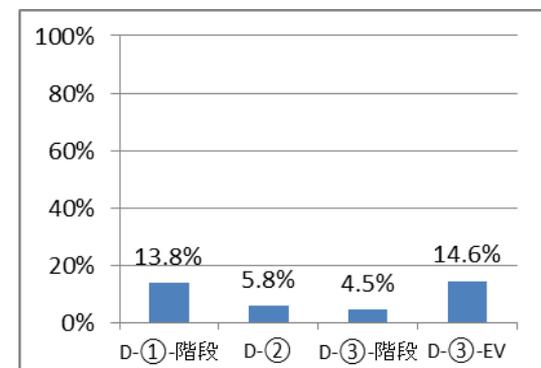
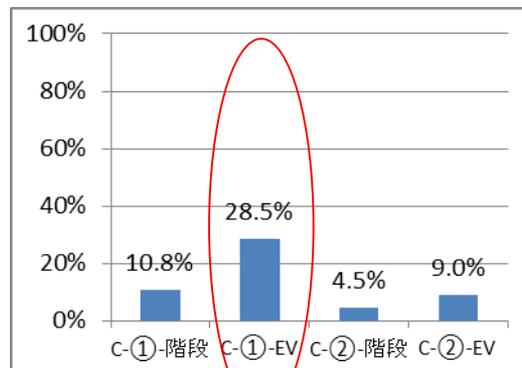
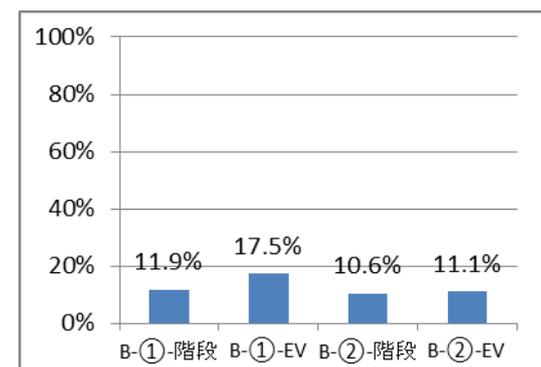
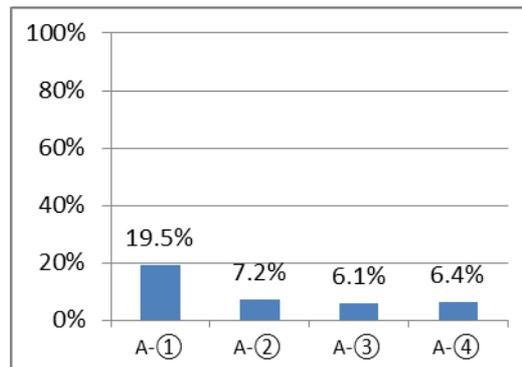
■ 利用手段が「徒歩」の方のご意見 (N=622)

- 徒歩の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、C案が42.4%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、C①(歩道橋)のエレベーターが28.5%と最も多かった。

○ 「適当である」と回答した代替案



○ 「利用する」と回答した代替ルート

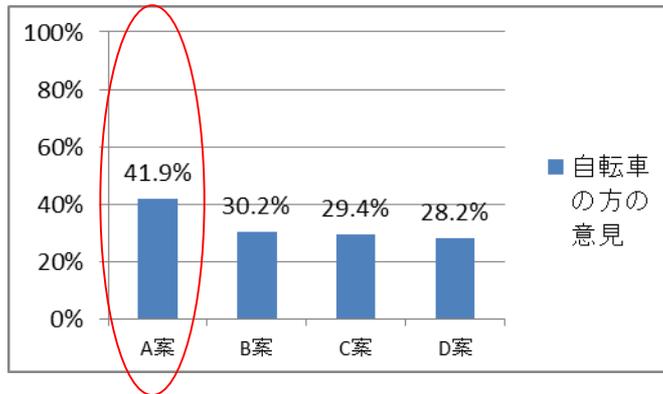


2-3 ⑧ 利用手段別のアンケート意見について (自転車利用の方)

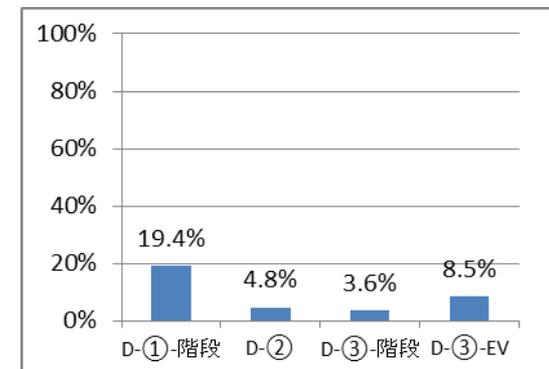
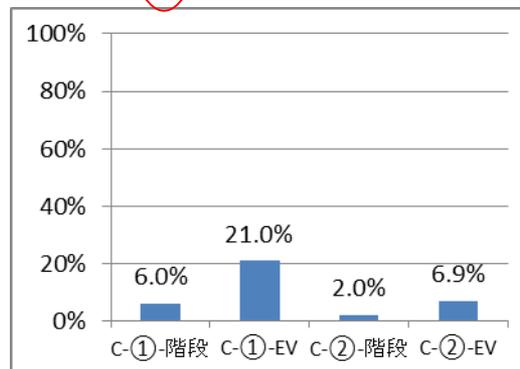
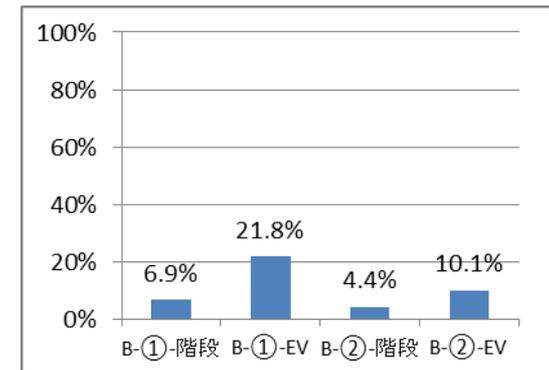
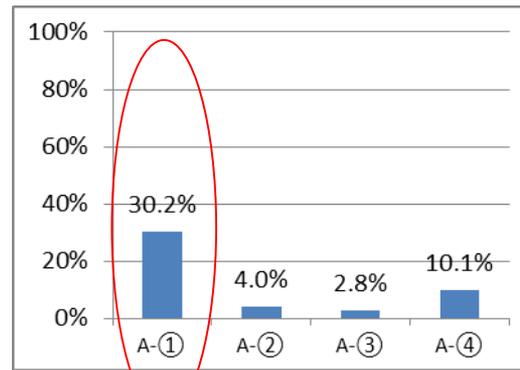
■ 利用手段が「自転車」の方のご意見 (N=248)

- 自転車利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、A案が41.9%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、A①（中津町側の平面横断通路）が30.2%と最も多かった。

○ 「適当である」と回答した代替案



○ 「利用する」と回答した代替ルート

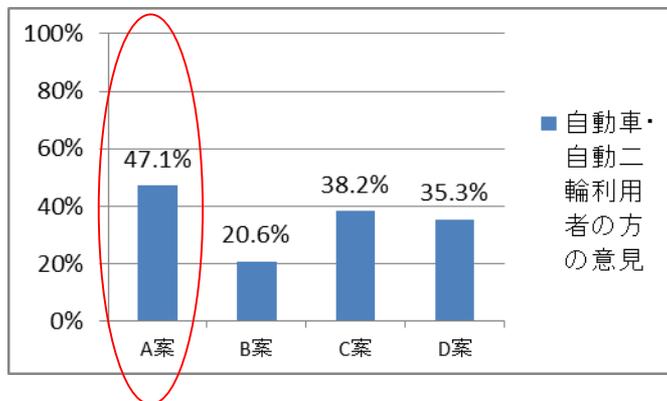


2-3 ⑧ 利用手段別のアンケート意見について (自動車・自動二輪利用の方)

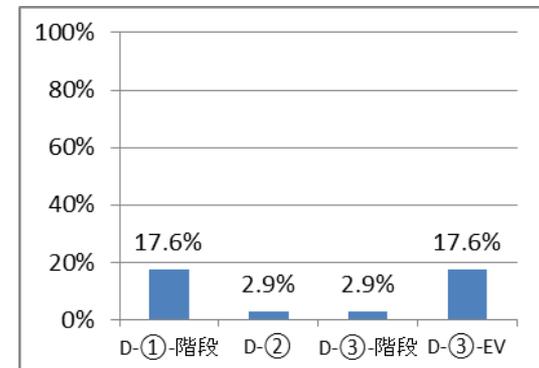
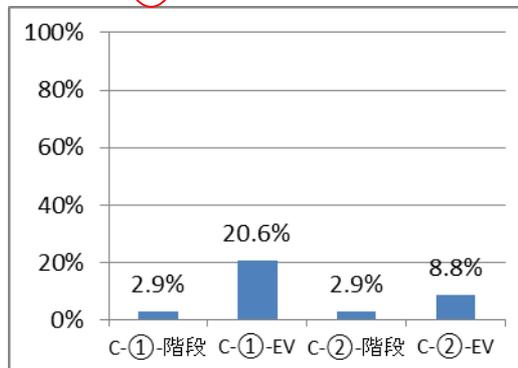
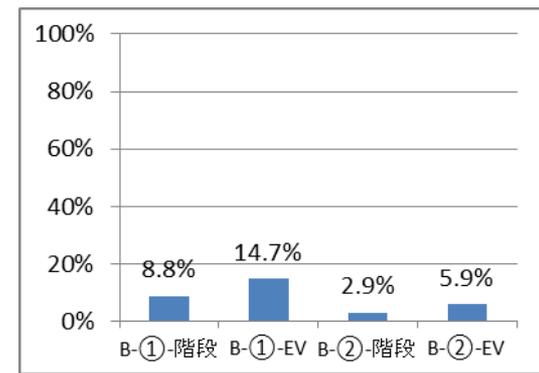
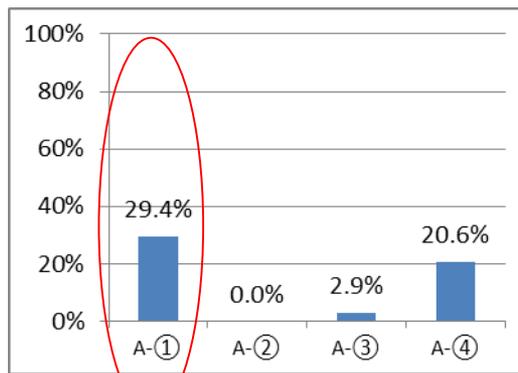
■ 利用手段が「自動車・自動二輪」の方の意見 (N=34)

- 自動車・自動二輪利用の方が「適当である」と回答した代替案について
- A~D案の中では、A案が47.1%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、A①(中津町側の平面横断通路)が29.4%と最も多かった。

○ 「適当である」と回答した代替案



○ 「利用する」と回答した代替ルート

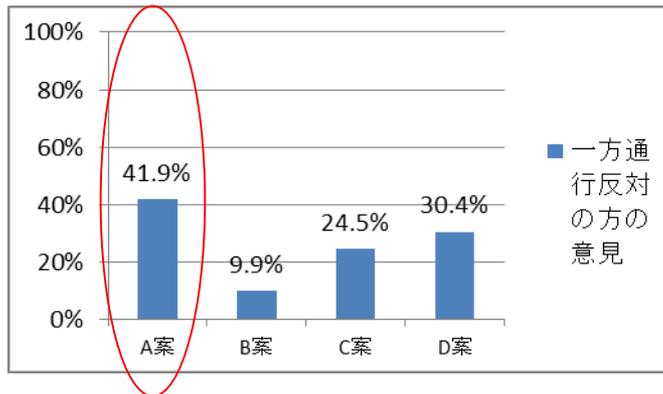


2-3 ⑨ 側道の通行形態に関する意見について

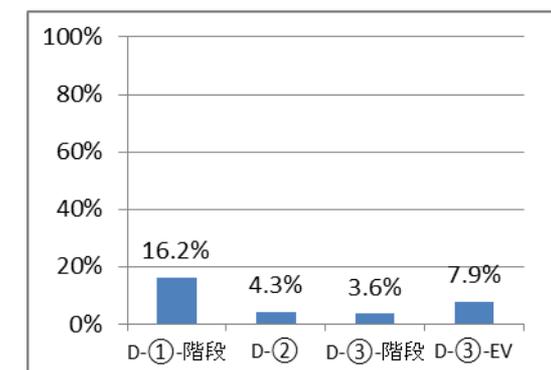
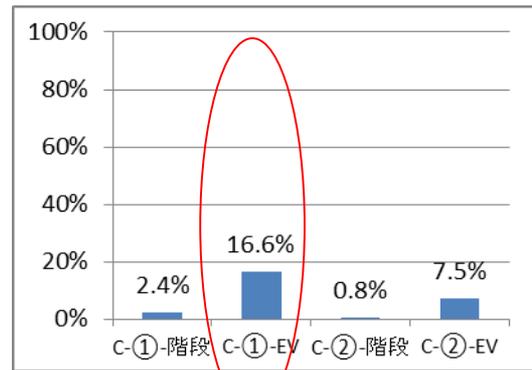
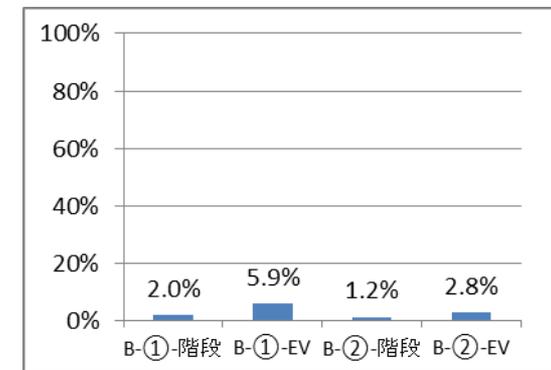
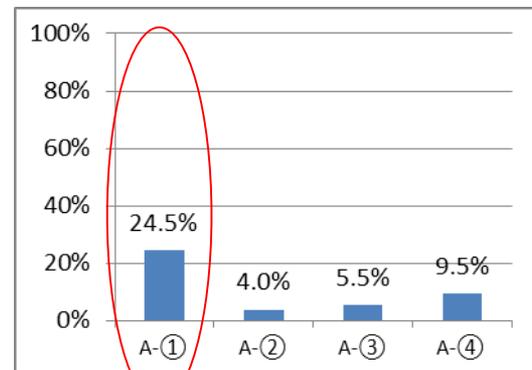
■B案もしくはC案の反対理由に「一方通行が不便」と回答された方の意見（N=253）

- 一方通行反対の方が「適当である」と回答した代替案
- A~D案の中では、A案が41.9%と最も高かった。
- 利用する代替ルートは、A①（中津町側の新たな平面横断通路）が24.5%と最も多かった。

○「適当である」と回答した代替案



○「利用する」と回答した代替ルート

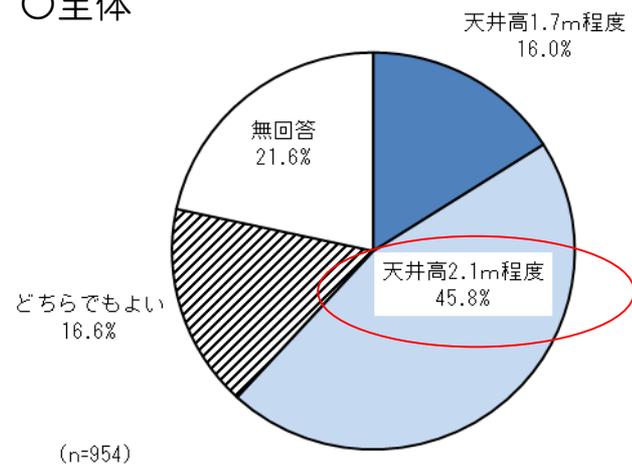


2-3 ⑩ A-④平面道路の天井高さに関する意見について

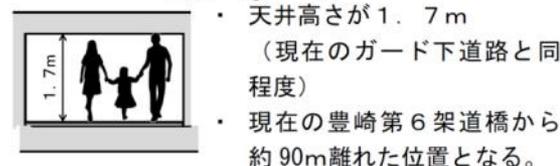
■A案 豊崎第6平面横断路の天井高さについて

- 天井高さについては、「2.1m程度」が最も多くなっている。
- 豊崎第6架道橋を利用している方は、「2.1m程度」が最も多い。

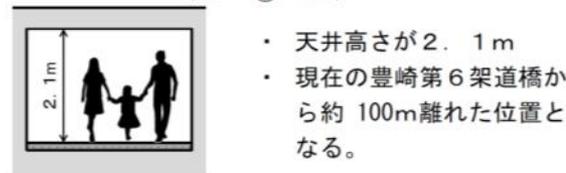
○全体



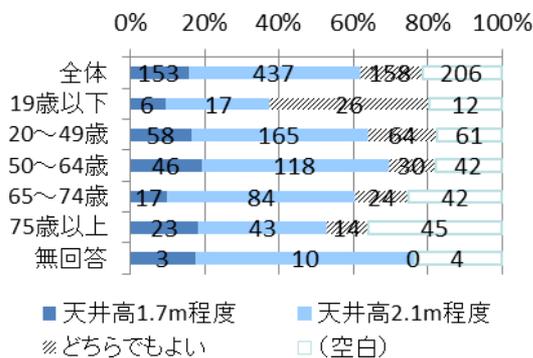
<A-④-1>



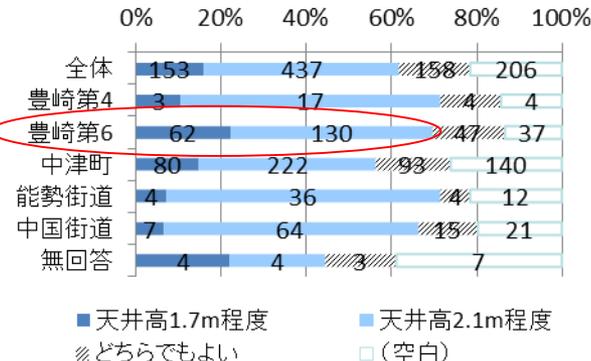
<A-④-2>



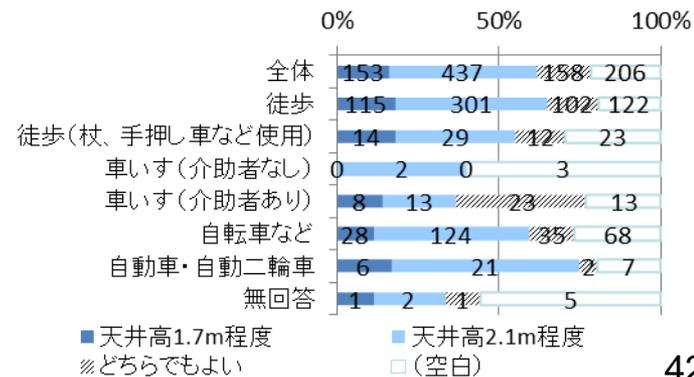
○年齢別



○利用ガード下道路別



○利用する際の交通手段別



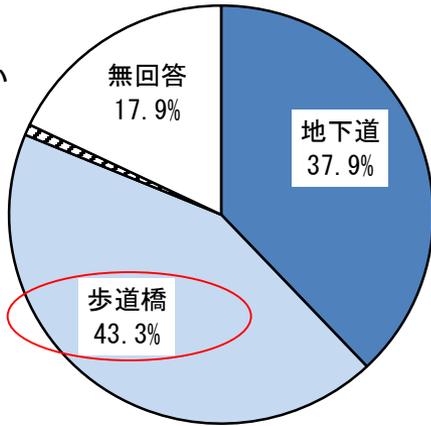
2-3 ⑪ 豊崎第6架道橋の代替施設に関する意見について

■豊崎第6架道橋の代替施設について

- 地下道と歩道橋のどちらが適切かについては、「歩道橋」が多くなっている。
- 年齢別では、「65～74歳」の方が「歩道橋」が多くなっている。
- 豊崎第6架道橋を利用している方は「地下道」の方が多くなっている。

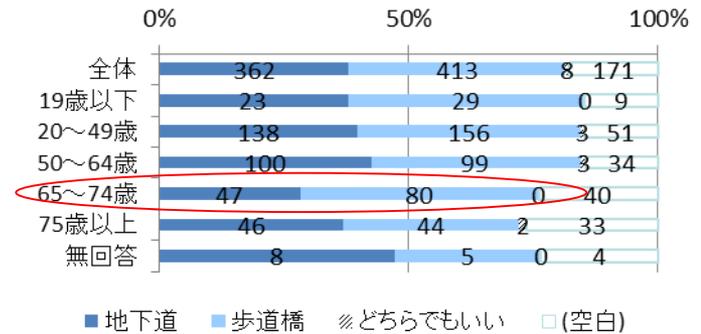
○全体

どちらでもいい
0.8%

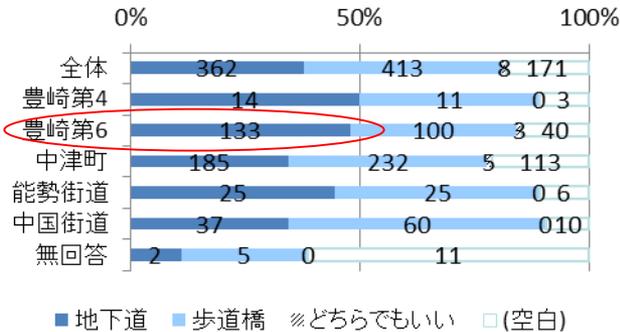


(n=954)

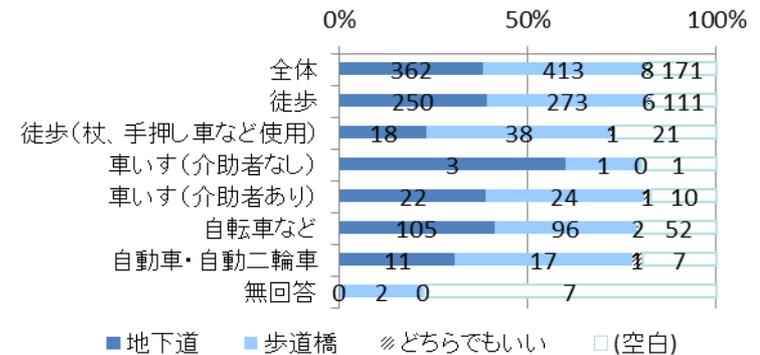
○年齢別



○利用ガード下道路別



○利用する際の交通手段別

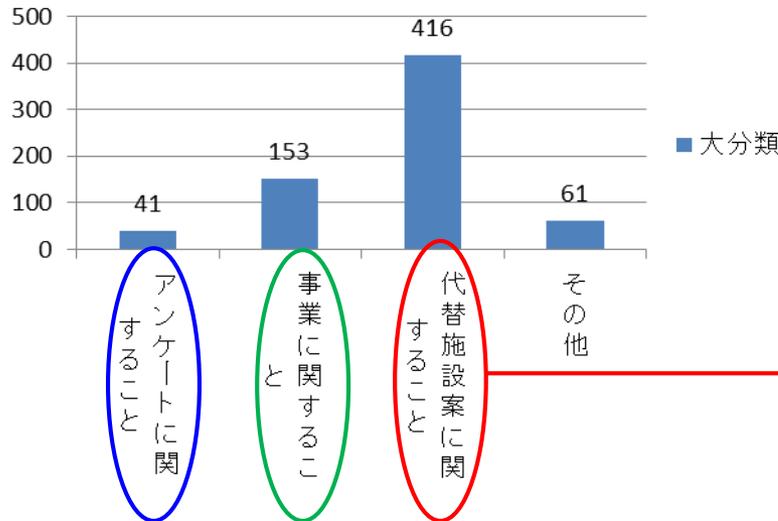


2-4 代替施設案についての自由意見

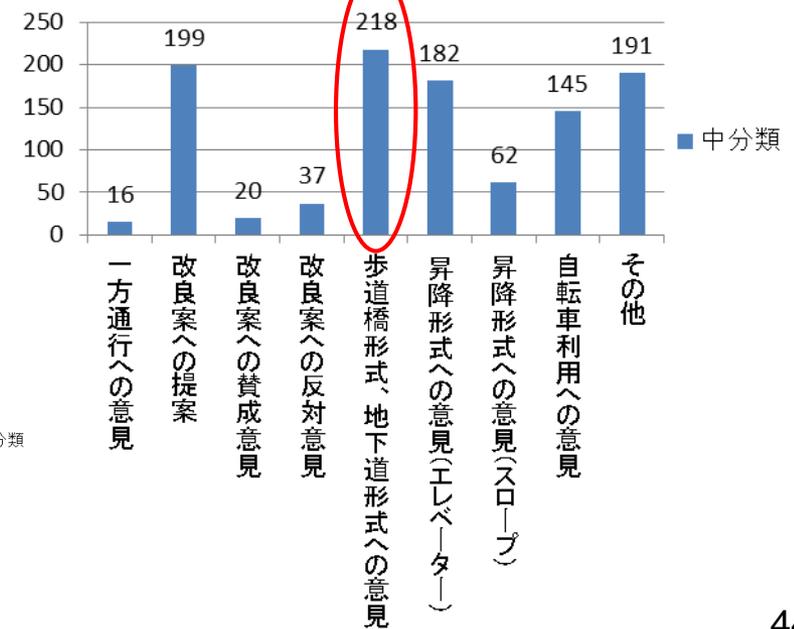
■代替施設案についてのご意見（自由意見）

- 設問「代替施設案についてのその他のご意見」を、何に関する意見かで分類し（大分類）、さらに具体的な内容に分類（中分類）した。
- 大分類で「代替施設案に関すること」、中分類で「歩道橋形式、地下道形式への意見」が多かった。

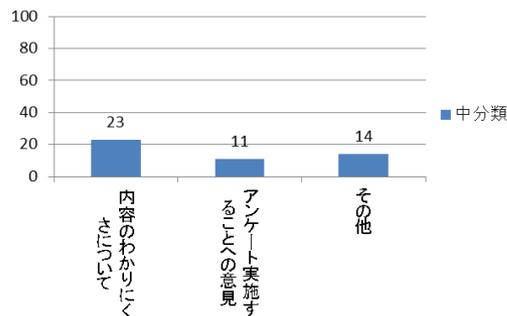
○自由記述内容の大分類



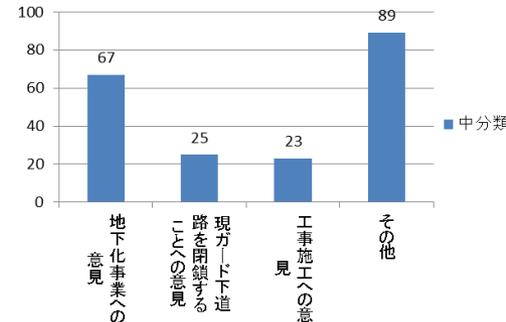
○「代替施設案に関すること」の中分類



○「アンケートに関すること」の中分類



○「事業に関すること」の中分類



2-4 代替施設案についての自由意見

■ 歩道橋形式、地下道形式に関する自由意見

- 設問「代替施設案についてのその他のご意見」で最も多かった歩道橋形式、地下道形式に関する意見
- 「地下道は防犯面で不安」という意見が最も多かった。
- 「歩道橋は高く不便・危険」という意見や、「エレベーターを付けてほしい」という意見も複数あった。

○ 「地下道は防犯面で不安」という意見の例

- 地下道になる場合、事件、事故等にあう場合があるのでできるだけそれはさけてほしい。
- 地下道についてはやはり防犯面が一番不安です。
- 地下道は夜は物騒だと思います。
- エレベーターや地下道は防犯面や浸水面で心配です。

○ その他の意見の例

- 歩道橋がいいと思ったが、普通のものよりも高いとのことなので、見渡すことのできるなるべく短い明るい地下道で、夜遅ければA-④-1にう回できるA案が個人的には一番理想的である
- 階段もスロープも年寄りには登山のようです。どんな型であれエレベータの設置をせつにお願いします。
- 雨や台風の時等のため歩道橋に屋根をつけてください。
- 地下道にしろ歩道橋にしろ自転車やベビーカーが安心して通れる明るい照明をつけてください。それから元の場所にできるだけ近いところが希望です。

2-4 代替施設案についての自由意見（A案）

■A案に関する自由意見

- 設問「代替施設案についてのその他のご意見」でのA案に関する意見
- 「A案にC案を組み合わせしてほしい」という意見が最も多かった。
- 「A案にエレベーターをつけてほしい」という意見や、C案、D案と組み合わせるという意見も多かった。

○ 「A案とC案を組み合わせしてほしい」という意見の例

- A案とC案を組み合わせてもらえると災害時の避難や日常生活に都合がいいです
- A案とC案を組み合わせ、A-①、C-①、C-②とする方がよい
- C案にA-④-1をぜひ入れてほしい。毎日利用する豊崎6も中津町も架道橋が地下道になるので、一番近い所に平面横断通路を残してほしい

○ その他の意見の例

- A-②を階段+エレベーターに変更希望です。
- A案よいが、エレベーターは必要なのでD案と組み合わせればよい。
- A案の新たに設置する平面横断道路は何れの案になってもほしいです。
- B案にA-④-2を追加していただきたい（浸水の課題と自転車対応として）
- エレベーターがあった方が便利とは思いますが、故障や防犯を考えると不安な部分が多いため、A案の平面横断通路の設置が最も安全かつ利便性に富んでいるように思います。
- 混合案としてA-①（平面）はありで、B-①（歩道橋+EV）はあり、A-③（地下道）でA-④（平面）がありというのが良いです。

2-4 代替施設案についての自由意見（B案）

■B案に関する自由意見

- 設問「代替施設案についてのその他のご意見」でのB案に関する意見
- 「B案にA案（平面横断通路）を組み合わせたい」という意見が最も多かった。
- その他。「B案にD案を組み合わせたい」という意見も複数あった。

○ 「B案にA案（平面横断通路）を組み合わせたい」という意見の例

- A案プラスB案 災害時のことを考え、エレベーターが使えなかったり、浸水で地下通路が使えなかったりすると思うので、迂回の平面道路は必ず必要だと思います
- B案に平面横断通路を追加して自転車に対応する
- それぞれのライフスタイルや年齢・体力によってもどれがいいかは変わってくるので、A案+B案があれば住民は合ったものを選ぶのでよりよいかと思います

○ その他の意見の例

- B案にD-①をプラスするという案もありかと思う。
- B-①+D-③。 B-①の利用者は多いと思われるので、ご検討お願いします。
- 中津はC案、豊崎はB案、エレベーター入口に屋根を付けてほしい。
- A-①、B-①、B-②又はD-③の組み合わせがよいと思います。
- B案+踏切
- 元気な人間は階段を使えるのでB案でもよいが、そうでない人、そうでない時を考えると歩道橋にエスカレーターをつけてほしい。

2-4 代替施設案についての自由意見（C案）

■C案に関する自由意見

- 設問「代替施設案についてのその他のご意見」でのC案に関する意見
- 「C案にA案（平面横断通路）を追加してほしい」という意見が多かった。
- その他、「C案とD案を組み合わせしてほしい」などの意見が複数あった。

○「C案にA案（平面横断通路）を追加してほしい」という意見の例

- A案+C案でエレベーターとう回路の両方があれば災害時にも利用しやすい。エレベーターのサイズを大きくしてほしい
- A案とC案を組み合わせるのが良いと思います
お年よりや車いすの方が楽に移動できるようにしてあげてください
- C案に加えて水平迂回路があれば、災害時の緊急時に対応しやすいだろう

○その他の意見の例

- C案を「適当」としたが、◎豊崎第6については、D案の歩道橋を側道南西側に延ばすことができれば、そうすべき。
- 組み合わせとすれば、中津町側はC案(C-1歩道橋)。豊崎第6側はD案(D-3歩道橋)
- 普段は自転車の移動が多いのでC案のどこかにスロープを加えて頂ければ有難いです。
- C案②車道を越えて深さを浅く(深さ3mぐらいにしたらい)
- C-2の修正案は、中津東公園をつぶし東西南北に3m以上の歩道を作る。公園北西部から南北に階段を設置する。
- C案に中公園の近くに自転車、車イス等が通れる道を抜いてほしい

2-4 代替施設案についての自由意見（D案）

■D案に関する自由意見

- 設問「代替施設案についてのその他のご意見」でのD案に関する意見
- 「D案にA案を組み合わせてほしい」という意見が多かった。
- その他、「D案にC案を組み合わせてほしい」という意見も複数あった。

○ 「D案にA案を組み合わせてほしい」という意見の例

- D案にA案にあるA-④の平面横断道路を組み合わせるのが、一番多様な要望に対応できるのではないか
- A案の平面横断道路を設置とD案のエレベーターを公園内に設置の組み合わせがよい
- D案+A案の平面横断通路(A-④-1、もしくはA-④-2)も設置可能かどうか検討してもらいたい

○ その他の意見の例

- 基本をD案とし、C-①のEV+階段歩道橋を設置してはどうでしょうか。雨天時の対策に考慮していただきたい。
- D-③でエレベーターなしで階段もなしでなだらかな歩道橋はムリでしょうか？急な坂道ではなくてなだらかな坂道が出来れば良いのに・・・
- D-③+C-①+A-④。体調により通路を変えることができる
- 自転車を使用している方にとっては歩道橋のみでは使用しづらいと思います。A-①or D-①の様な平面横断ルートも必要と思われます。
- D案について 豊崎第6の階段をスロープで渡れるようにすれば良いので？高くてもなだらかなスロープだと、エレベーターを使わなくても楽。

3. アンケート調査結果のまとめと考察

	A案	B案	C案	D案
代替施設	A-①平面横断通路 A-②歩道橋(階段のみ) A-③地下道(階段のみ) A-④平面横断通路	B-①歩道橋 (階段+EV) B-②地下道 (階段+EV)	C-①歩道橋(階段+EV) C-②地下道(階段+EV) ※ 側道も横断	D-①平面横断通路 D-②歩道橋 (階段のみ) D-③歩道橋 (階段+EV)
側道の通行形態 (中津町架道橋 ～豊崎第6架道橋)	対面通行	一方通行	一方通行	対面通行
主な評価 (適当である としたもの)	<p>全体評価 36.3%</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車、自動車・自動二輪車利用者からの評価高 中津3丁目居住者からの評価高 中国街道、能勢街道架道橋の利用者からの評価高 	<p>全体評価 35.6%</p> <ul style="list-style-type: none"> EV設置を評価 車いす(介助者あり)利用者からの評価高 豊崎7丁目居住者からの評価高 	<p>全体評価 42.9%</p> <ul style="list-style-type: none"> EV設置を評価 車いす(介助者あり・なし)利用者からの評価高 豊崎第4、中津町架道橋の利用者からの評価高 	<p>全体評価 33.1%</p> <ul style="list-style-type: none"> 平面道路、EV設置を評価 中津3丁目居住者からの評価高 豊崎第4架道橋の利用者からの評価高
主な評価 (適当でない としたもの)	<p>全体評価 54.6%</p> <ul style="list-style-type: none"> 平面での迂回距離が長い EVが無い 階段を使えない人が迂回の必要有 地下道は治安面で不安 車いす(介助者あり・なし)利用者からの評価低 中津2丁目居住者からの評価低 豊崎第6架道橋の利用者からの評価低 	<p>全体評価 54.0%</p> <ul style="list-style-type: none"> 一方通行化 車道横断が不便 自転車でのEV利用は不便 地下道、EVは治安面で不安 自動車・自動二輪車利用者からの評価低 	<p>全体評価 46.8%</p> <ul style="list-style-type: none"> 一方通行化 昇降高が大きい 自転車での利用が不便 地下道、EVは治安面で不安 平面道路が無いのは不便 豊崎7丁目居住者からの評価低 豊崎第6架道橋の利用者からの評価低 自転車、自動車・自動二輪車利用者からの評価低 災害等によるエレベーター停止時の迂回 	<p>全体評価 55.5%</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊崎第6架道橋の昇降高が大きい EV設置により公園利用が制約 中津側の歩道橋にEVがない 中津町側の平面道路への迂回が不便 車道横断が不便 車いす(介助者あり・なし)利用者からの評価低

3. アンケート調査結果のまとめと考察

(アンケート結果より)

- 「適当である」との意見が最も多かったのは、C案である
- C案の評価された点は、エレベータの設置や側道も横断する歩道橋についてである
- C案は、交通手段が徒歩の方からの評価が高く、また、杖を利用する徒歩の方、車いす利用者からの評価が多かった

○ C案における主な課題点

- 側道の一方通行化による不便
- 昇降高が大きい
- 自転車での利用が不便
- 地下道は、防犯面で不安
- 平面道路が無い
- 災害等によるエレベーター停止時の最短平面迂回ルート確保

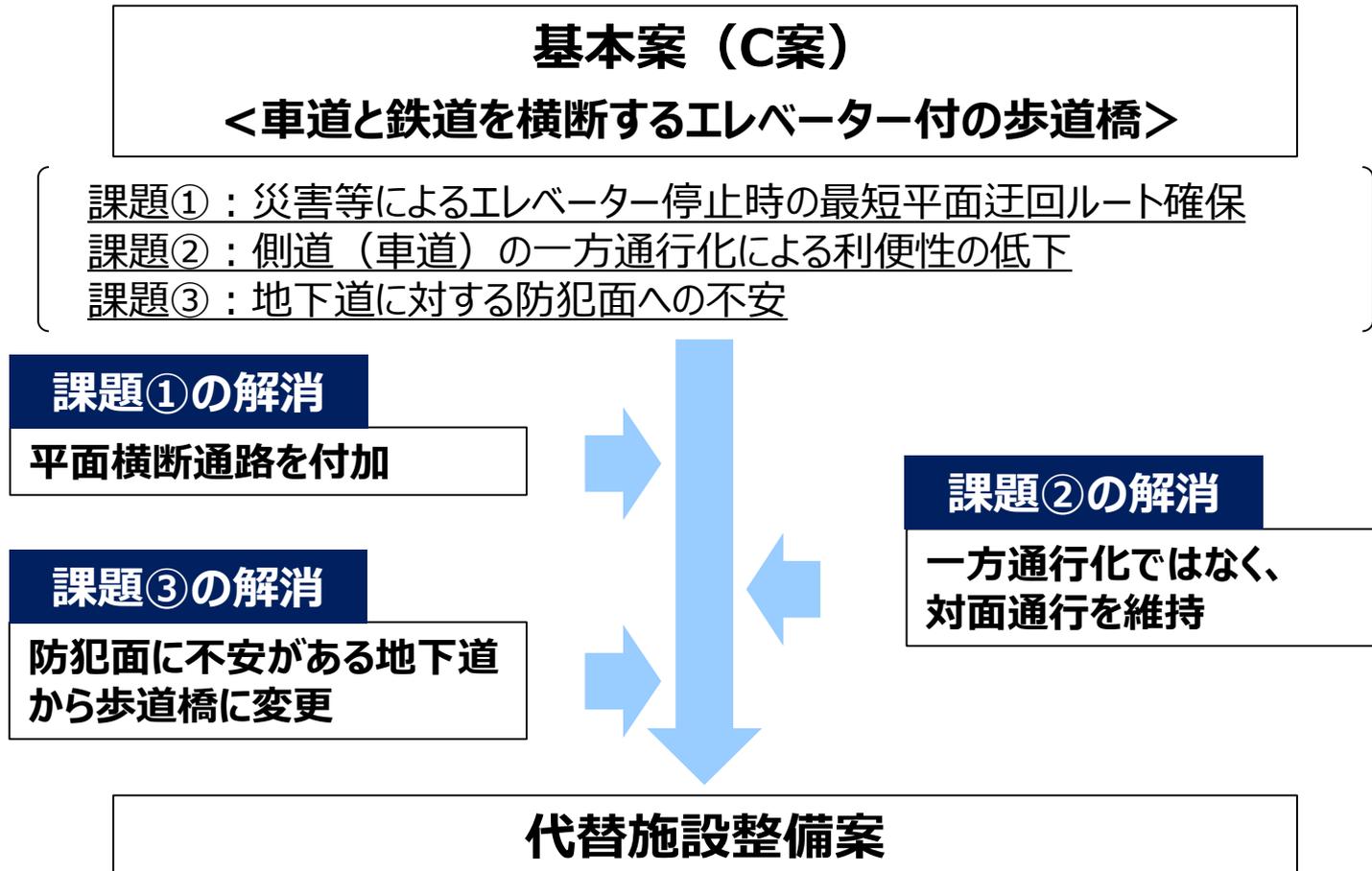


■ アンケート分析結果を踏まえた代替施設整備案

- 全体の評価、及び杖・車いすなどをご利用の方の評価が最も高かったC案を基本案とする。
- 自由意見で組み合わせ希望が多く、災害等によるエレベーター停止時の最短平面迂回ルート確保のため、A案をC案に組み合わせ、一方通行化されることへの反対意見や地下道に対する防犯面等の課題を考慮し、代替施設整備案を決定する。

4. アンケート分析結果を踏まえた代替施設整備案の検討

■ 検討の流れ



※歩道橋の昇降高さについては、詳細設計の段階でなるべく低くできるよう検討する

5. 代替施設の整備方針と整備概要

アンケート分析結果を踏まえた整備方針と整備概要

①:平面横断通路	②:歩道橋（階段+エレベーター）	③:歩道橋（階段+エレベーター）	④:平面横断通路（ボックス構造）
<ul style="list-style-type: none"> ・災害等によるエレベーター停止時の最短平面迂回ルート確保のため、鉄道トンネル上部に平面横断通路を整備します。 ・平面横断通路は、閉鎖する中津町架道橋に最大限寄せた位置に設計します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす利用者などの移動に特別な配慮が必要な方のご利用を考慮して、歩道橋にエレベーターを設置します。 ・交通安全上の観点から、歩道橋は鉄道と車道を横断することとします。 ・エレベーター設置に伴う車道の一方通行化に対する反対意見が多かったため、一部道路を拡幅して、車道の対面通行を前提とした設計を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす利用者などの移動に特別な配慮が必要な方のご利用を考慮して、歩道橋にエレベーターを設置します。 ・地下道に対する防犯面で不安があるというご意見や水害時の浸水の危険性を考え、地下道ではなく歩道橋を設置します。 ・交通安全上の観点から、歩道橋は鉄道と車道を横断することとします。 ・エレベーター設置に伴う車道の一方通行化に対する反対意見が多かったため、公園用地を活用して、車道の対面通行を前提とした設計を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害等によるエレベーター停止時の最短平面迂回ルート確保のため、鉄道下の空間を利用して平面横断通路（ボックス構造）を整備します。 ・アンケート結果や交通安全上の観点から平面横断通路（ボックス構造）は、内空高さが約 2.1m 確保できる位置に設置します。 ・平面横断通路（ボックス構造）は、閉鎖する豊崎第 6 架道橋に最大限寄せた位置に設計します。
<ul style="list-style-type: none"> ■有効幅員 約 2m ■横断長さ 約 13m ■その他 自動二輪や自動車はご利用いただけません。 自転車は押し歩きでのご利用をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ■有効幅員 【階段部】 約 1.5m 【歩道橋部】 約 2.0m ■横断長さ 約 29m ■歩道橋高さ 約 5.4m ■その他 エレベーターは自転車もご利用いただけるように整備します。 自転車は押し歩きでのご利用をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ■有効幅員 【階段部】 約 1.5m 【歩道橋部】 約 2.0m ■横断長さ 約 37m ■歩道橋高さ 約 6.2m ■その他 エレベーターは自転車もご利用いただけるように整備します。 自転車は押し歩きでのご利用をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ■有効幅員 約 4m ■横断長さ 約 11m ■その他 自動二輪や自動車はご利用いただけません。 自転車は押し歩きでのご利用をお願いします。

5. 代替施設の整備方針と整備概要

代替施設整備案



※道路線形などの詳細は、今後の関係機関との協議により変更する可能性があります。
 ※代替施設のイメージ図でおおよその位置を示しているため、今後の詳細設計により変更する可能性があります。

断面イメージ図

